

2. クルーズ船調査

2-1 調査の背景と目的

(1) 調査目的

沖縄に訪問する外国人観光客を対象にアンケート調査を実施。観光動向やニーズを把握し、外国人観光客の受入体制の強化、充実を図るための情報収集を目的とする。

(2) 調査対象者

那覇港を出国する訪日外国人

ただし、1年以上の滞在者、「永住者」「日本人の配偶者」「永住者の配偶者」「定住者」など日本に居住している人を除く。

(3) 調査場所

泊ふ頭8号岸壁（若狭大型旅客船バース）

(4) 調査方法

4言語の紙調査票を用い、外国語を話せる調査員による聞き取り調査を実施

※調査対応言語：英語、韓国語、中国語（繁体字、簡体字）

(5) 調査時期および調査標本数

	全体	台湾	中国	その他
平成25年6月	94	94	0	0
7月	102	92	5	5
8月	104	99	2	3
10月	111	104	0	7
平成26年1月	397	0	375	22
合計	808	389	382	37

	標本数
一般客	765
乗務員	43
合計	808

(6) その他の注意点

統計調査においては、データを全調査対象から集める全数調査と対象の一部を取り出して調査する標本調査がある。本調査は、標本調査の結果の数字であり、標本誤差を含んでいる点に留意されたい。

また、調査結果中の合計値は、四捨五入の関係で一致しない場合がある。

2. クルーズ調査

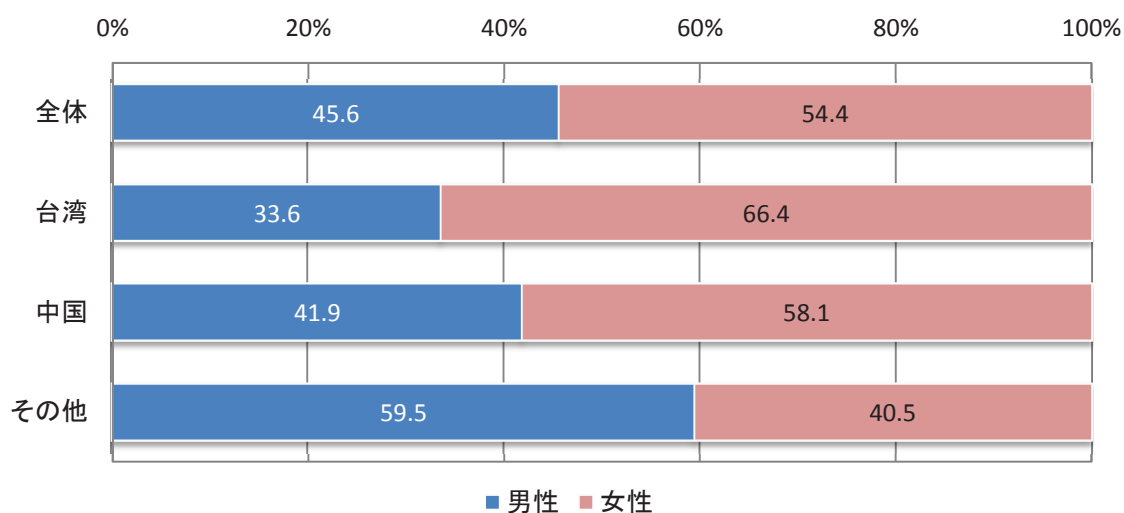
2-2 訪沖外国人観光客の属性

(1) 回答者属性

・ 性別構成比

性別構成比については、全体で男性 45.6%、女性 54.4%と、女性の方がやや多い。台湾、中国は女性が半数を上回る一方、その他では男性の割合が女性を上回っている。

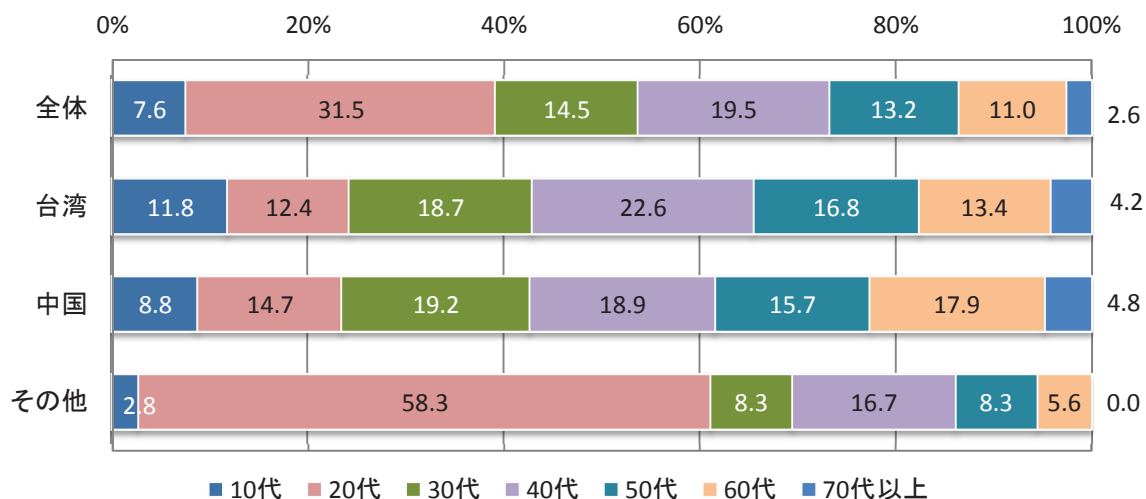
図表 2-1 性別構成比（国籍・地域別）



・ 年代別構成比

年代別の構成比については、全体では 20 代が 31.5%と最も多くなっている。台湾は 40 代、30 代、50 代の順、中国では 30 代、40 代、60 代の順で多くなっている。

図表 2-2 年代別構成比（国籍・地域別）

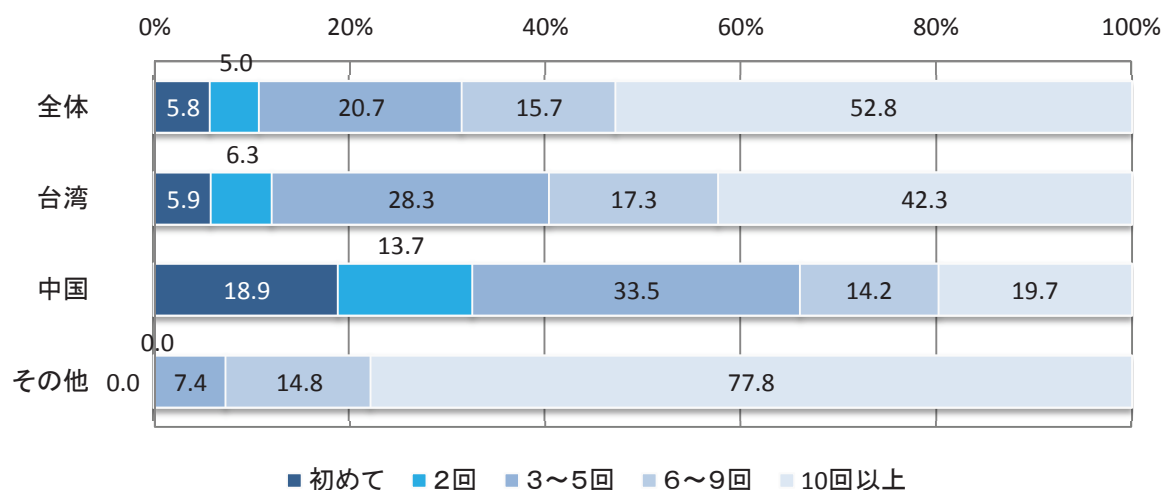


(2) 旅行経験

・ 海外旅行経験

海外旅行経験については、全体では「10回以上」が最も多いが、中国ではこの割合が19.7%と他の国籍・地域に比べて低い。また「今回の沖縄旅行が初めての海外旅行」は中国で18.9%、台湾で5.9%だった。

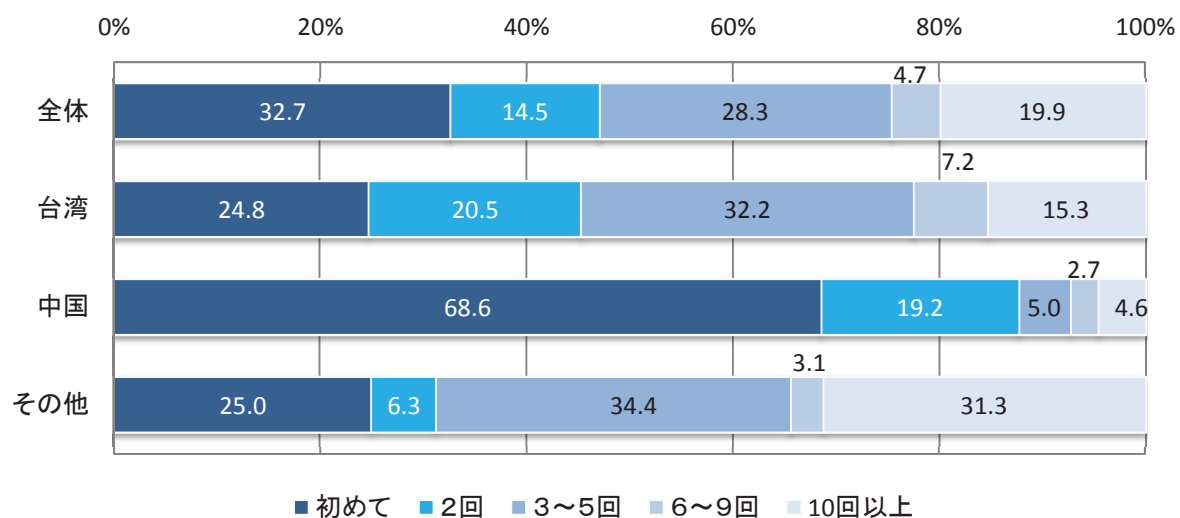
図表 2-3 海外旅行回数（国籍・地域別）



・ 訪日旅行経験

訪日旅行経験については、台湾は約8割がリピーターである一方、中国は約7割が初めて日本を訪れている。

図表 2-4 訪日旅行回数（国籍・地域別）

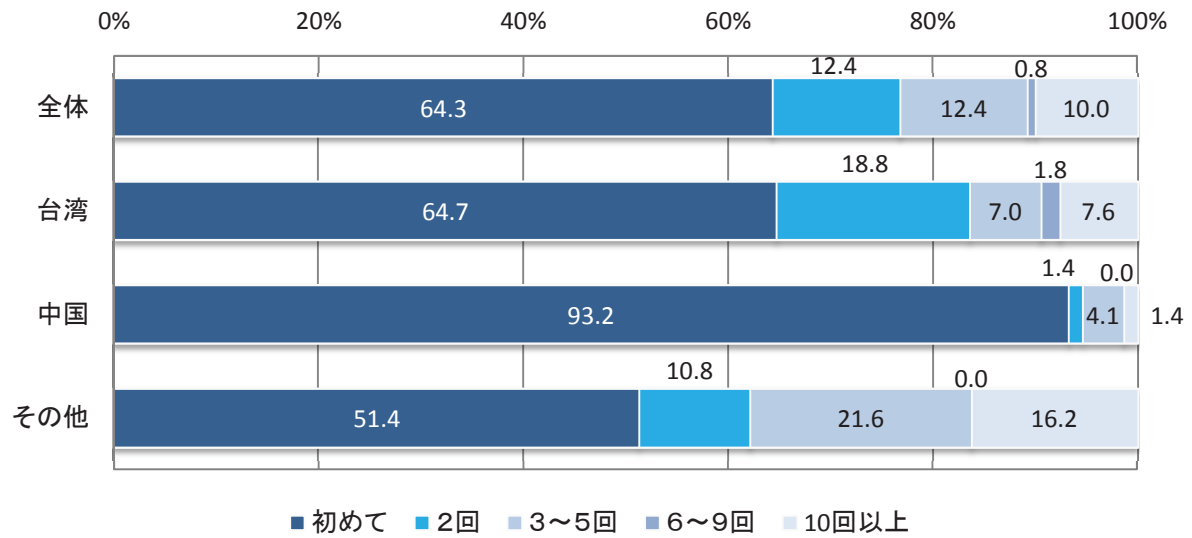


2. クルーズ調査

・ 沖縄旅行経験

沖縄旅行経験については、全体の64.3%が「初めて」である。国籍・地域別に見ると、台湾は64.7%、中国では93.2%が「初めて」となっている。

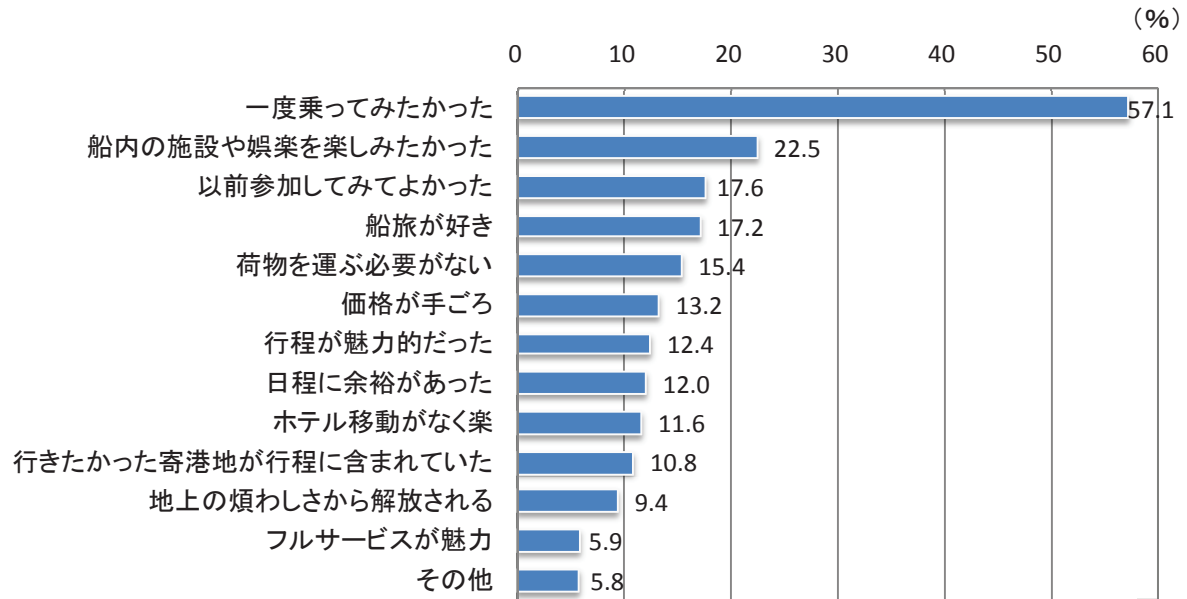
図表 2-5 沖縄旅行回数（国籍・地域別）



(3) クルーズ旅行に参加した理由（複数回答、乗務員は除く）

クルーズ旅行に参加した理由を見ると、「一度乗ってみたかった」が最も多く 57.1%で、次いで「船内の施設や娯楽を楽しみたかった」(22.5%)、「以前参加してみてよかった」(17.6%)、「船旅が好き」(17.2%)と、クルーズ旅行そのものを楽しむために参加したという回答が上位に挙げられた。

図表 2-6 クルーズ旅行に参加した理由（複数回答、乗務員は除く）



	(%)			
	全体	台湾	中国	その他
一度乗ってみたかった	57.1	55.5	64.8	57.1
船内の施設や娯楽を楽しみたかった	22.5	22.4	30.0	14.3
以前参加してみてよかった	17.6	20.6	12.4	7.1
船旅が好き	17.2	16.9	21.0	14.3
荷物を運ぶ必要がない	15.4	13.2	27.1	14.3
価格が手ごろ	13.2	12.9	14.1	14.3
行程が魅力的だった	12.4	9.8	11.2	28.6
日程に余裕があった	12.0	6.7	29.7	21.4
ホテル移動がなく楽	11.6	10.4	27.4	0.0
行きたかった寄港地が行程に含まれていた	10.8	7.4	12.4	28.6
地上の煩わしさから解放される	9.4	6.1	15.0	21.4
フルサービスが魅力	5.9	5.2	14.1	0.0
その他	5.8	5.5	5.8	7.1

2. クルーズ調査

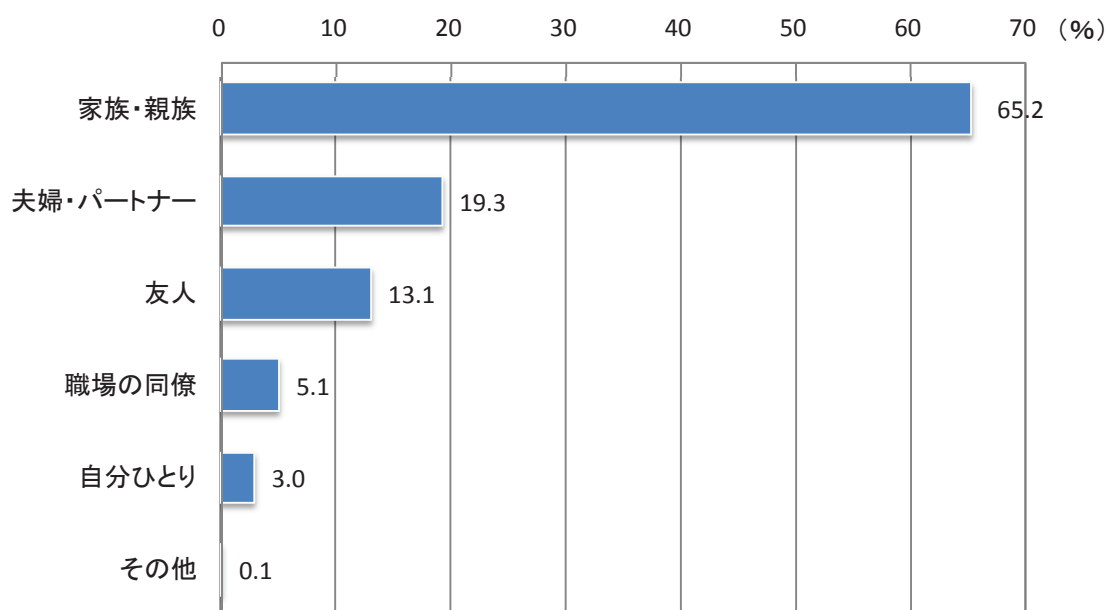
2-3 訪沖外国人観光客の旅行内容

(1) 同行者（複数回答、乗務員は除く）

全体では「家族・親族」が65.2%と最も多く、次いで「夫婦・パートナー」(19.3%)、友人(13.1%)と続いている。

国籍・地域別に見ると、いずれも「家族・親族」が最も多くなっている。

図表 2-7 同行者（複数回答、乗務員は除く）

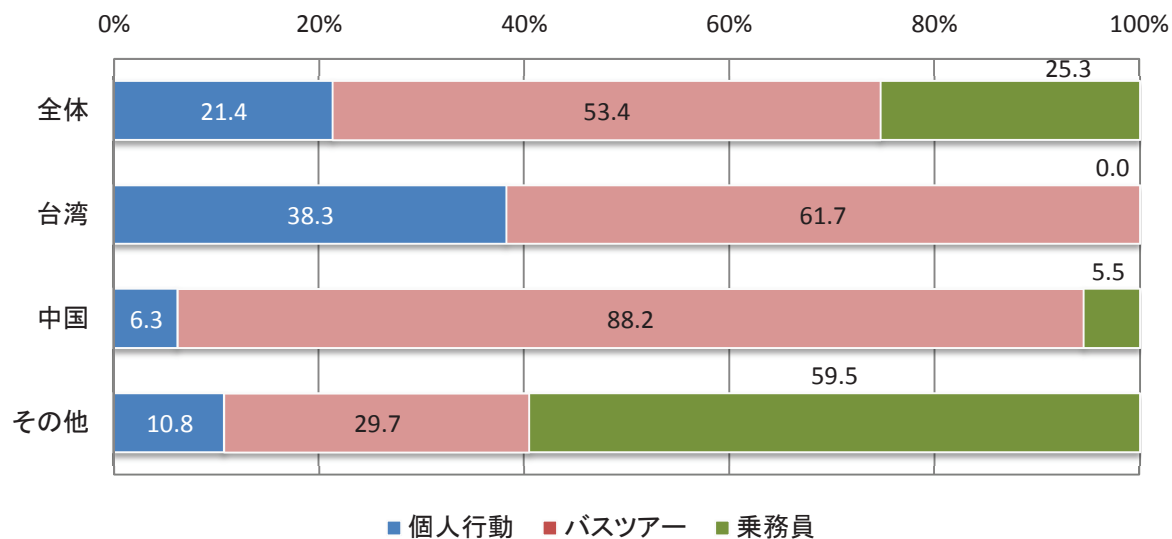


	(%)			
	全体	台湾	中国	その他
自分ひとり	3.0	2.3	2.8	6.7
夫婦・パートナー	19.3	15.9	18.0	40.0
家族・親族	65.2	67.7	69.1	46.7
職場の同僚	5.1	4.4	7.0	6.7
友人	13.1	16.4	8.4	0.0
その他	0.1	0.0	0.8	0.0

(2) 下船形態（沖縄本島のみ）

下船形態を見ると、台湾は6割がバスツアー利用だった。中国は約9割がバスツアー利用だった。その他では約6割が乗務員として沖縄へ上陸している。

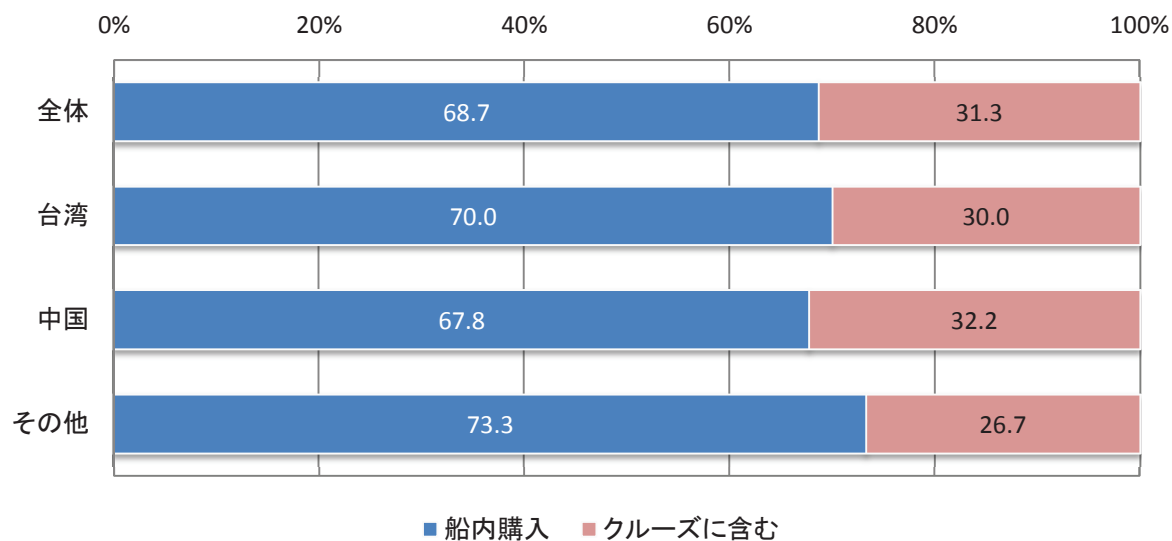
図表 2-8 下船形態



(3) ツアー購入形態

ツアー購入形態を見ると、「船内購入」が68.7%と多くなっている。国籍・地域別に見ても「船内購入」が7割前後を占めている。

図表 2-9 ツアー購入形態



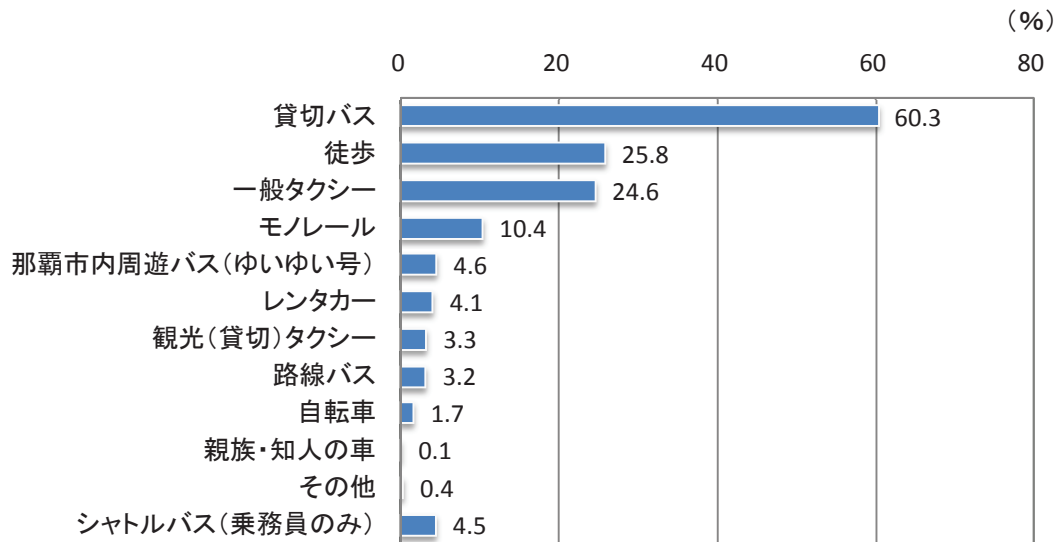
※ツアー購入形態のグラフの全体の数値は国籍・地域の入域観光客数で加重平均を行っていない。

2. クルーズ調査

(4) 交通機関（複数回答）

交通機関を見ると、6割が「貸切バス」となっている。次いで「徒歩」（25.8%）、「一般タクシー」（24.6%）と続いている。

図表 2-10 交通機関（複数回答）

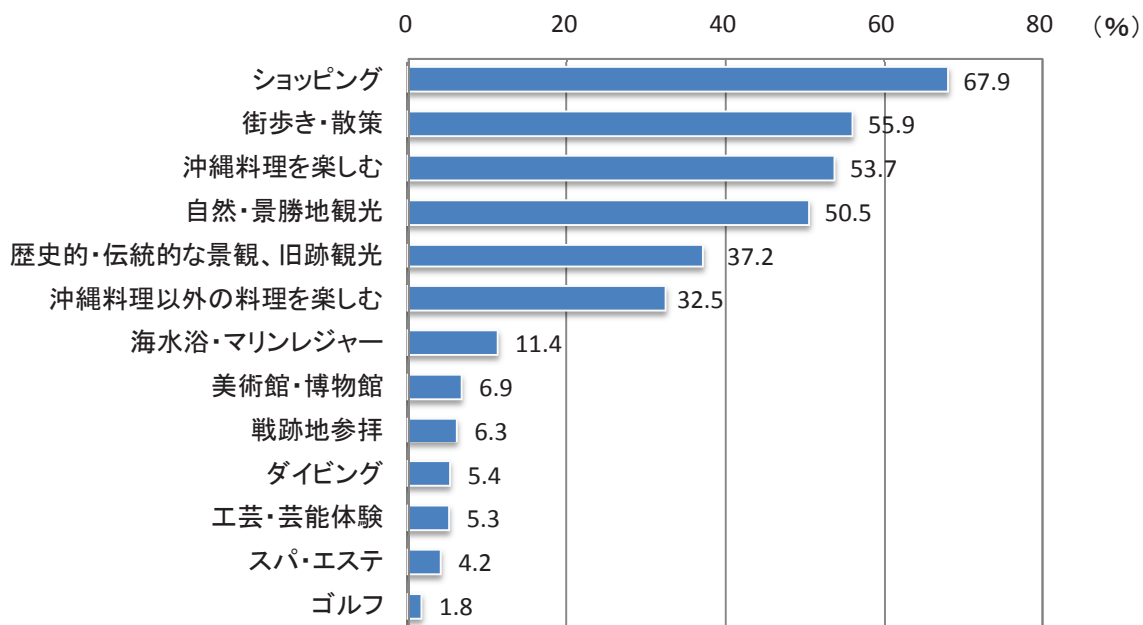


	(%)			
	全体	台湾	中国	その他
貸切バス	60.3	68.8	92.1	37.8
徒歩	25.8	13.1	9.3	45.9
一般タクシー	24.6	34.8	7.9	21.6
モノレール	10.4	18.8	2.2	5.4
那覇市内周遊バス(ゆいゆい号)	4.6	5.0	1.6	5.4
レンタカー	4.1	4.5	0.3	5.4
観光(貸切)タクシー	3.3	7.1	1.9	0.0
路線バス	3.2	4.7	0.8	2.7
自転車	1.7	1.0	0.8	2.7
親族・知人の車	0.1	0.3	0.0	0.0
その他	0.4	0.3	1.4	0.0
シヤトルバス(乗務員のみ)	4.5	0.0	0.5	10.8

(5) 活動（複数回答）

沖縄で行った活動を見ると、ショッピングが最も多く、67.9%となっている。次いで「街歩き・散策」が55.9%、「沖縄料理を楽しむ」が53.7%、「自然・景勝地観光」が50.5%と続いている。

図表 2-1 1 活動（複数回答）



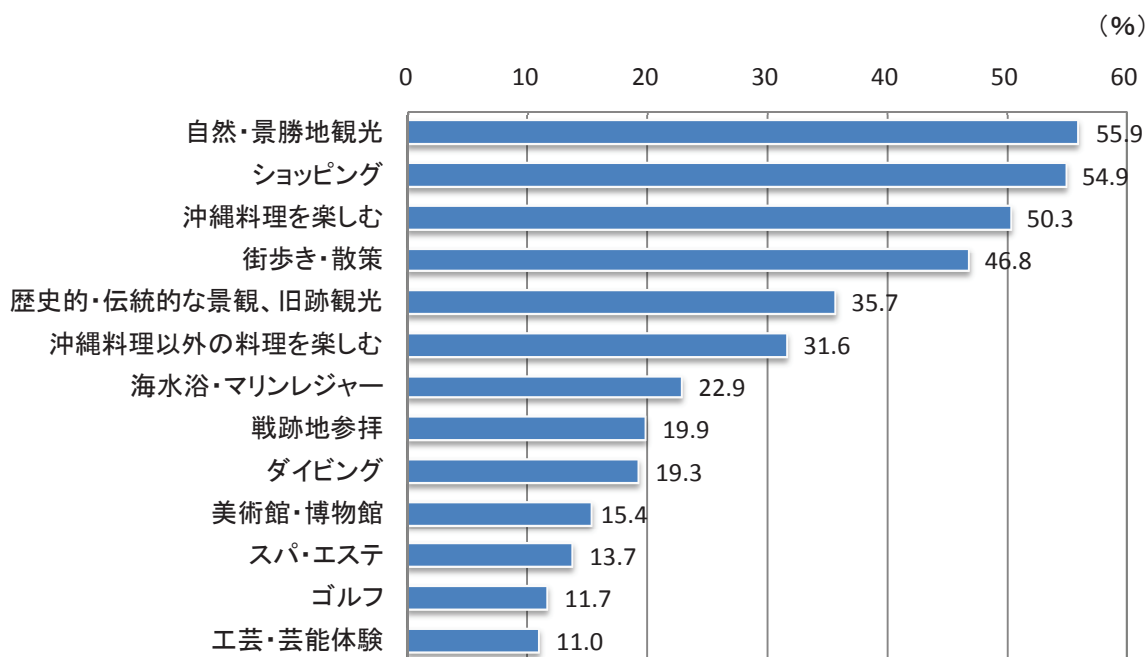
	(%)			
	全体	台湾	中国	その他
ショッピング	67.9	65.1	67.5	71.0
街歩き・散策	55.9	59.7	42.2	58.1
沖縄料理を楽しむ	53.7	55.4	46.8	54.8
自然・景勝地観光	50.5	53.5	55.7	45.2
歴史的・伝統的な景観、旧跡観光	37.2	38.4	45.6	32.3
沖縄料理以外の料理を楽しむ	32.5	36.0	17.3	35.5
海水浴・マリンレジャー	11.4	8.9	6.3	16.1
美術館・博物館	6.9	6.6	8.4	6.5
戦跡地参拝	6.3	6.2	5.9	6.5
ダイビング	5.4	5.4	3.0	6.5
工芸・芸能体験	5.3	3.9	5.9	6.5
スパ・エステ	4.2	5.8	3.0	3.2
ゴルフ	1.8	3.1	3.0	0.0

2. クルーズ調査

(6) 期待した活動（複数回答）

事前に期待した活動で最も多かったのは「自然・景勝地観光」で55.9%、次いで「ショッピング」(54.9%)、「沖縄料理を楽しむ」(50.3%)と続いている。

図表 2-12 期待した活動（複数回答）

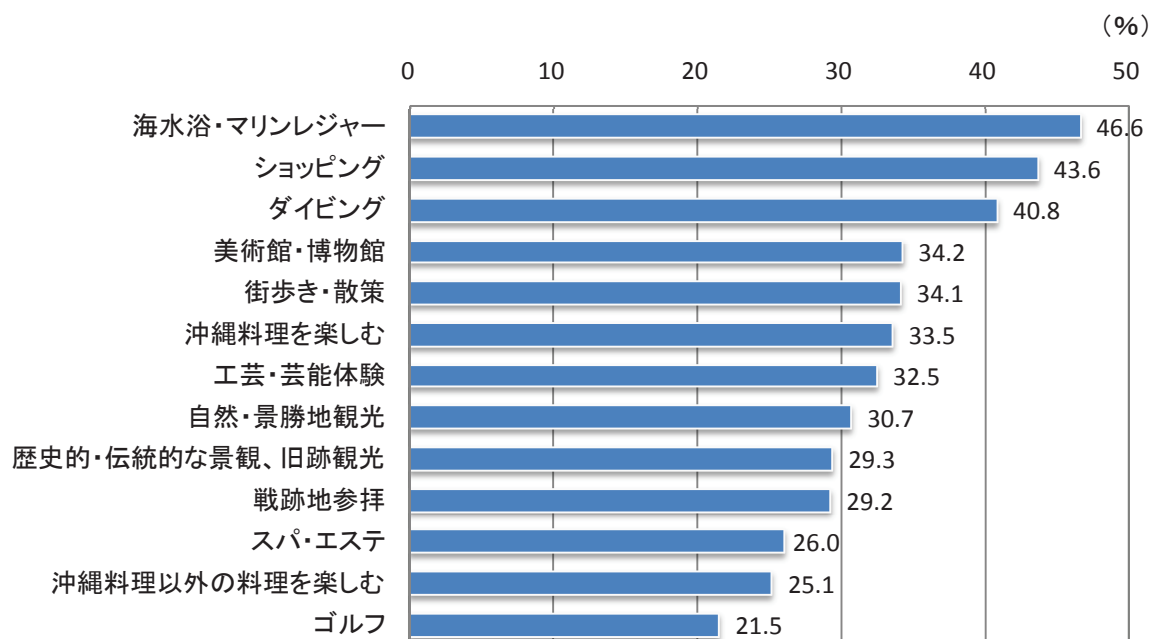


	(%)			
	全体	台湾	中国	その他
自然・景勝地観光	55.9	62.9	75.9	40.0
ショッピング	54.9	49.4	56.0	60.0
沖縄料理を楽しむ	50.3	49.8	59.8	46.7
街歩き・散策	46.8	48.1	44.0	46.7
歴史的・伝統的な景観、旧跡観光	35.7	36.7	46.2	30.0
沖縄料理以外の料理を楽しむ	31.6	35.4	26.6	30.0
海水浴・マリレジャー	22.9	21.1	25.9	23.3
戦跡地参拝	19.9	13.9	18.0	26.7
ダイビング	19.3	12.2	18.7	26.7
美術館・博物館	15.4	12.7	18.7	16.7
スパ・エステ	13.7	8.9	10.8	20.0
ゴルフ	11.7	4.6	8.9	20.0
工芸・芸能体験	11.0	10.5	14.2	10.0

(7) 次回行いたい活動（複数回答）

次回沖縄を訪れた際に行いたい活動を見ると、最も多いのは「海水浴・マリレジャー」で46.6%、次いで「ショッピング」(43.6%)、「ダイビング」(40.8%)となっている。国籍・地域別に見ると、台湾と中国では「ダイビング」の希望率がそれぞれ45.2%、43.0%と高くなっている。その他では「ショッピング」が61.3%と高くなっている。

図表 2-13 次回行いたい活動（複数回答）



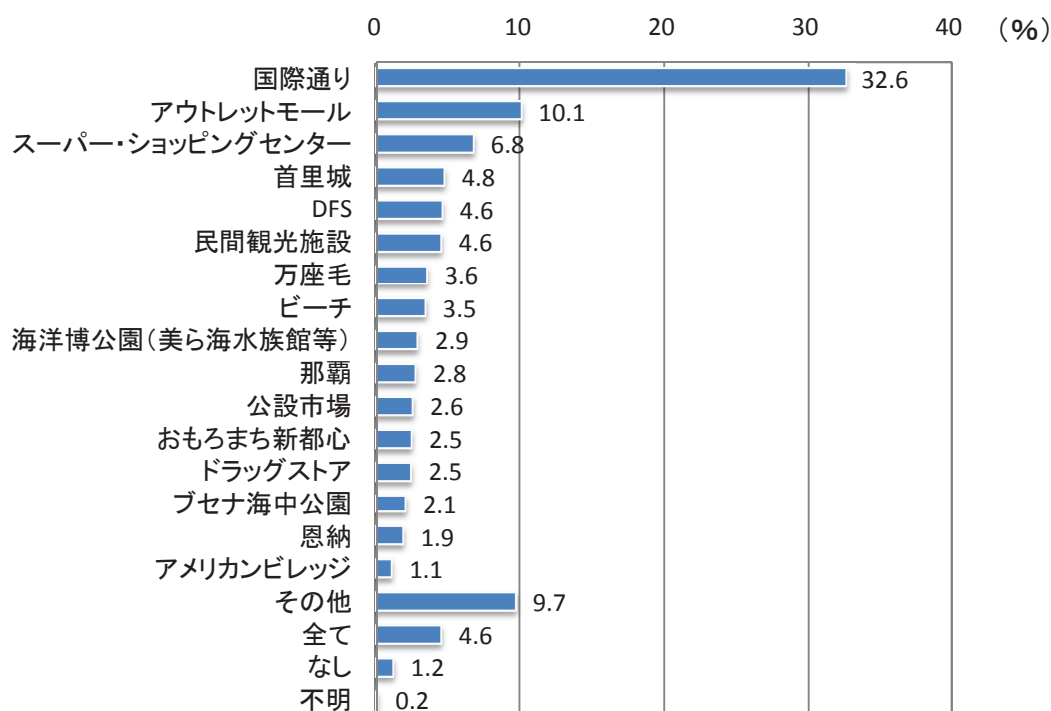
	(%)			
	全体	台湾	中国	その他
海水浴・マリレジャー	46.6	47.8	47.2	45.2
ショッピング	43.6	31.1	32.2	61.3
ダイビング	40.8	45.2	43.0	35.5
美術館・博物館	34.2	39.5	26.6	32.3
街歩き・散策	34.1	33.8	31.8	35.5
沖縄料理を楽しむ	33.5	35.5	39.3	29.0
工芸・芸能体験	32.5	36.4	23.8	32.3
自然・景勝地観光	30.7	36.0	36.9	22.6
歴史的・伝統的な景観、旧跡観光	29.3	34.2	26.2	25.8
戦跡地参拝	29.2	34.6	31.8	22.6
スパ・エステ	26.0	33.8	23.4	19.4
沖縄料理以外の料理を楽しむ	25.1	29.4	28.5	19.4
ゴルフ	21.5	29.4	22.9	12.9

2. クルーズ調査

(8) 本島で訪問して一番良かった場所（自由回答）

本島で訪問して一番良かった場所を自由回答形式で尋ねたところ、最も多かったのは「国際通り」で32.6%に上った。次いで「アウトレットモール」(10.1%)、「スーパー・ショッピングセンター」(6.8%)、「首里城」(4.8%)と続いている。国籍・地域別に見ると、台湾では「首里城」「民間観光施設」が、中国では「DFS」「海洋博公園（美ら海水族館等）」の回答が目立つ。

図表 2-14 本島で訪問して一番良かった場所（自由回答）



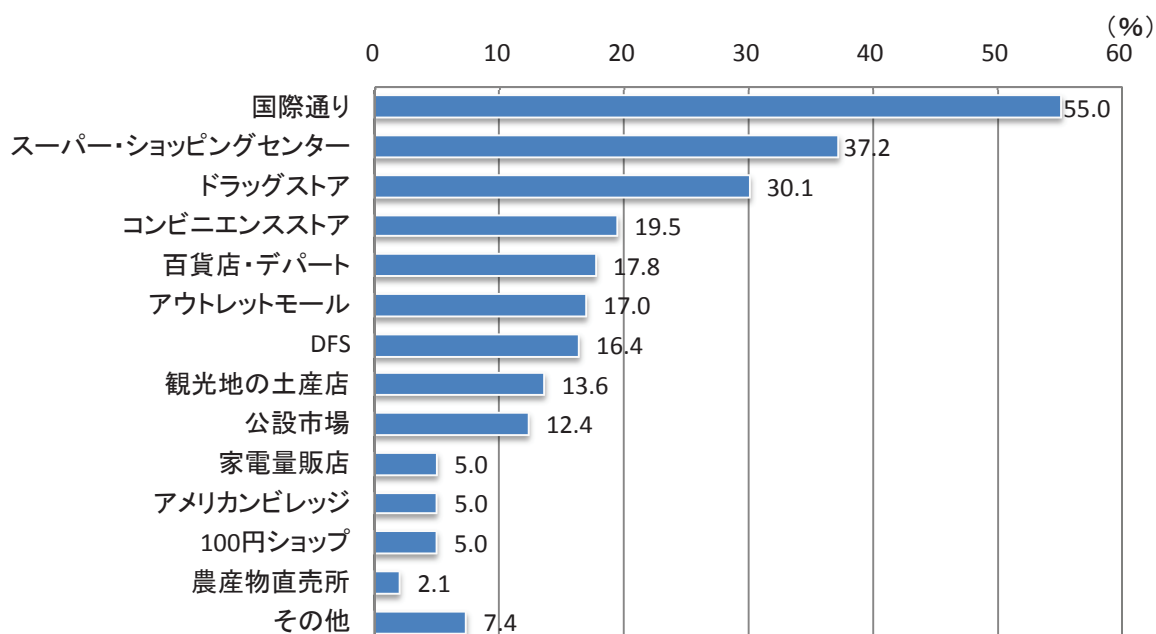
	(%)			
	全体	台湾	中国	その他
国際通り	32.6	35.7	32.2	29.6
アウトレットモール	10.1	1.6	2.3	22.2
スーパー・ショッピングセンター	6.8	4.3	2.8	11.1
首里城	4.8	10.1	3.4	0.0
DFS	4.6	0.8	15.8	3.7
民間観光施設	4.6	10.1	2.3	0.0
万座毛	3.6	0.4	2.3	7.4
ビーチ	3.5	1.6	7.3	3.7
海洋博公園(美ら海水族館等)	2.9	0.0	16.4	0.0
那覇	2.8	2.3	1.7	3.7
公設市場	2.6	2.3	0.6	3.7
おもろまち新都心	2.5	5.8	0.6	0.0
ドラッグストア	2.5	2.3	0.0	3.7
ブセナ海中公園	2.1	5.0	0.0	0.0
恩納	1.9	4.7	0.0	0.0
アメリカンビレッジ	1.1	2.7	0.0	0.0
その他	9.7	8.1	10.2	11.1
全て	4.6	3.5	0.6	7.4
なし	1.2	1.6	3.4	0.0
不明	0.2	0.4	0.0	0.0

2-4 訪沖外国人観光客の滞在中の消費活動

(1) 買い物をした場所（複数回答）

買い物をした場所を見ると、「国際通り」が最も多く 55.0%となっている。次いで「スーパー・ショッピングセンター」(37.2%)、「ドラッグストア」(30.1%)と続いている。

図表 2-15 買い物をした場所（複数回答）



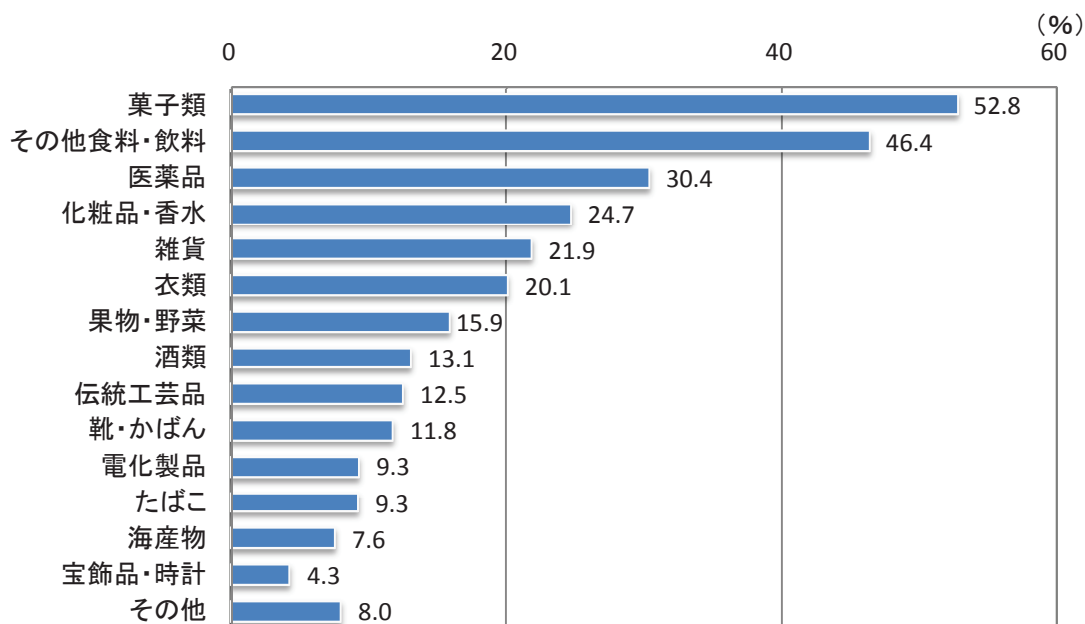
	(%)			
	全体	台湾	中国	その他
国際通り	55.0	57.7	63.6	48.6
スーパー・ショッピングセンター	37.2	45.6	22.3	35.1
ドラッグストア	30.1	58.5	8.6	10.8
コンビニエンスストア	19.5	17.2	13.8	24.3
百貨店・デパート	17.8	23.5	14.4	13.5
アウトレットモール	17.0	15.3	10.4	21.6
DFS	16.4	6.8	39.1	16.2
観光地の土産店	13.6	16.7	19.3	8.1
公設市場	12.4	21.0	2.1	8.1
家電量販店	5.0	4.1	6.4	5.4
アメリカンビレッジ	5.0	11.7	0.9	0.0
100円ショップ	5.0	10.9	2.8	0.0
農産物直売所	2.1	1.6	1.5	2.7
その他	7.4	3.3	2.8	13.5

2. クルーズ調査

(2) 沖縄で購入した商品（複数回答）

沖縄で購入した商品を見ると、最も多かったのは「菓子類」で52.8%、次いで「その他食料・飲料」(46.4%)、「医薬品」(30.4%)と続いている。国籍・地域別に見ると、中国では「化粧品・香水」の購入率が高くなっている(34.7%)。

図表 2-16 沖縄で購入した商品（複数回答）

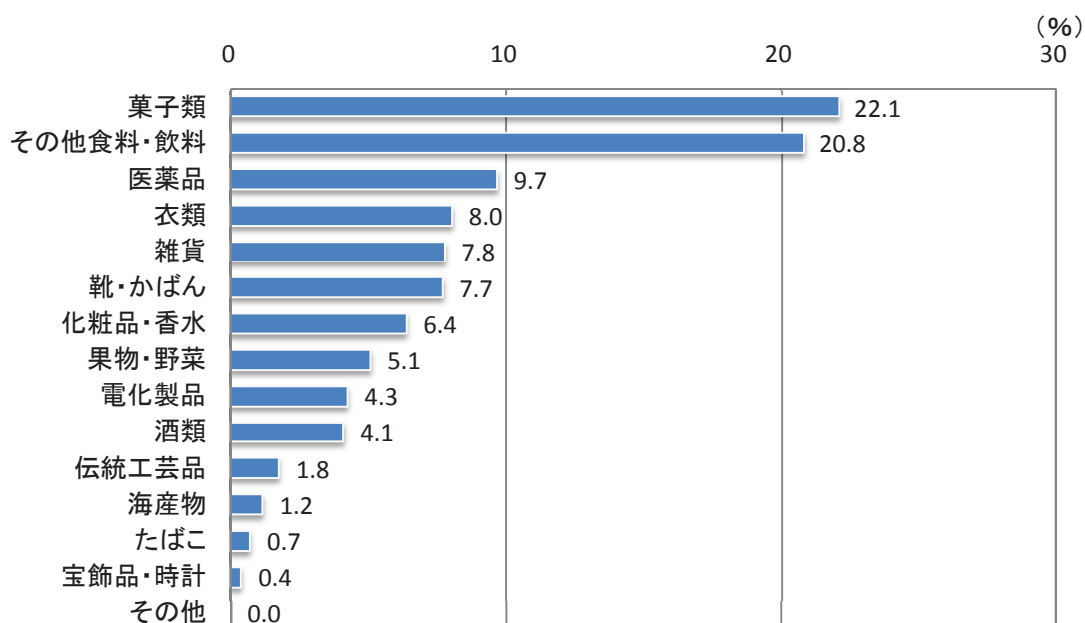


	(%)			
	全体	台湾	中国	その他
菓子類	52.8	54.7	61.0	47.2
その他食料・飲料	46.4	47.8	28.5	52.8
医薬品	30.4	61.0	9.9	8.3
化粧品・香水	24.7	31.1	34.7	13.9
雑貨	21.9	28.9	17.3	16.7
衣類	20.1	16.0	12.1	27.8
果物・野菜	15.9	21.7	7.1	13.9
酒類	13.1	22.3	9.0	5.6
伝統工芸品	12.5	13.2	14.2	11.1
靴・かばん	11.8	11.6	13.6	11.1
電化製品	9.3	4.4	16.7	11.1
たばこ	9.3	17.0	6.2	2.8
海産物	7.6	9.1	8.7	5.6
宝飾品・時計	4.3	2.5	5.6	5.6
その他	8.0	7.5	8.4	8.3

(3) 最も満足した商品

沖縄で購入した商品のうち、最も満足した商品を見ると、最も多いのは「菓子類」で 22.1%、次いで「その他食料・飲料」で 20.8%であった。国籍・地域別に見ると、中国では「化粧品・香水」が 18.8%と多くなっている。

図表 2-17 最も満足した商品



	(%)			
	全体	台湾	中国	その他
菓子類	22.1	26.5	27.1	15.4
その他食料・飲料	20.8	10.9	12.2	34.6
医薬品	9.7	21.7	3.9	0.0
衣類	8.0	2.6	3.9	15.4
雑貨	7.8	4.3	7.2	11.5
靴・かばん	7.7	3.9	7.7	11.5
化粧品・香水	6.4	7.4	18.8	0.0
果物・野菜	5.1	8.3	0.6	3.8
電化製品	4.3	1.7	11.0	3.8
酒類	4.1	5.7	1.1	3.8
伝統工芸品	1.8	2.6	3.9	0.0
海産物	1.2	2.6	0.6	0.0
たばこ	0.7	1.7	0.0	0.0
宝飾品・時計	0.4	0.0	2.2	0.0
その他	0.0	0.0	0.0	0.0

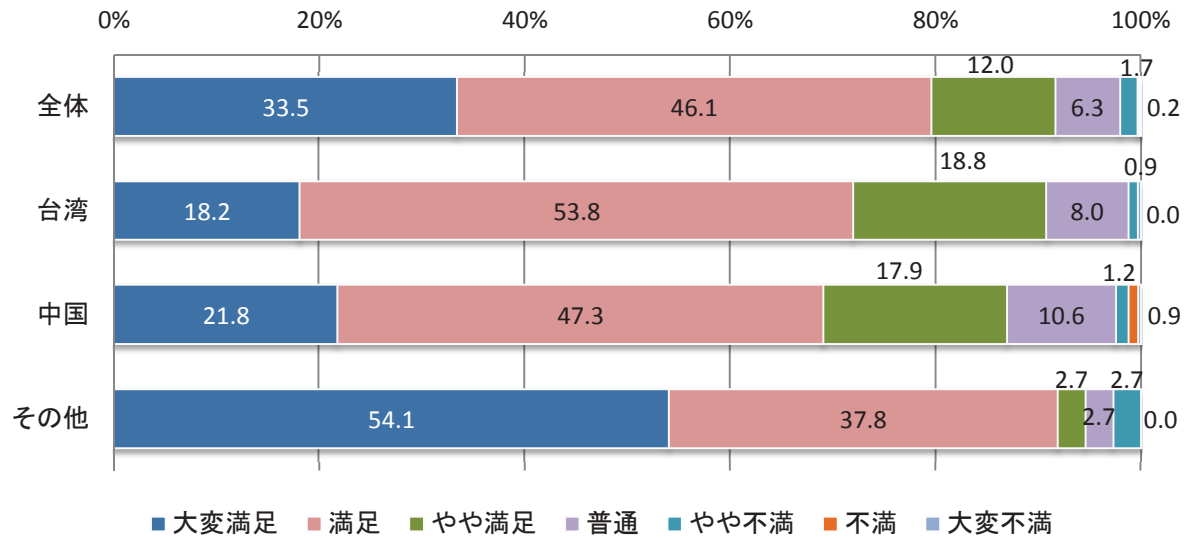
2. クルーズ調査

2-5 沖縄旅行の評価

(1) 沖縄旅行全体の満足度

全体では「大変満足」「満足」「やや満足」を合わせた“満足”の比率は9割を超えている。

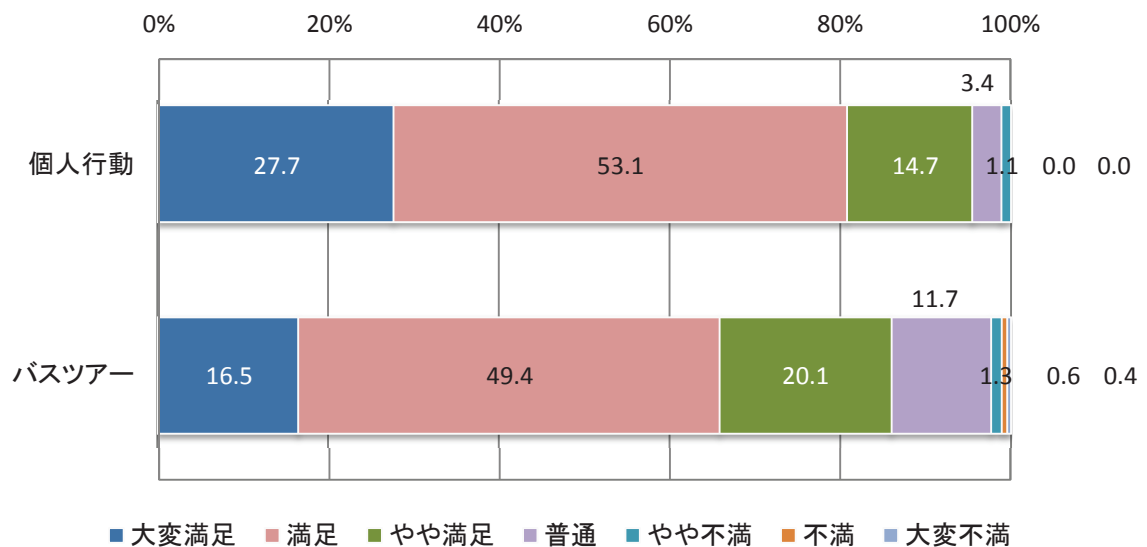
図表 2-18 旅行全体の満足度（国籍・地域別）



・ 下船形態別

下船形態別では「個人行動」の方が「バスツアー」より満足度が高い傾向にある。

図表 2-19 旅行全体の満足度（下船形態別）

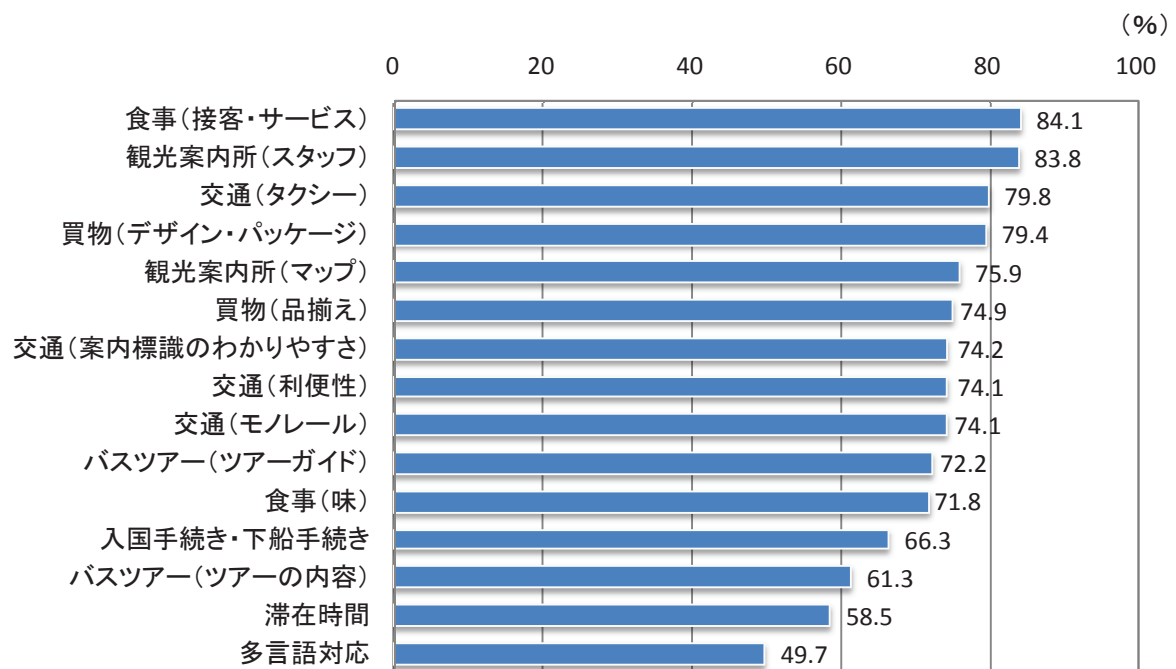


(2) 項目別満足度

・ 項目別満足度（「満足」と回答した比率）

項目別の満足度（「満足」と回答した比率）について尋ねたところ、「入国手続き・下船手続き」（66.3%）、「バスツアー（ツアーの内容）」（61.3%）、「滞在時間」（58.5%）、「多言語対応」（49.7%）を除いていずれも7割を超えており、満足度は高いことが分かる。

その中で最も満足度が高かったのは「食事（接客・サービス）」で84.1%、次いで「観光案内所（スタッフ）」（83.8%）と、接客が高く評価されている。



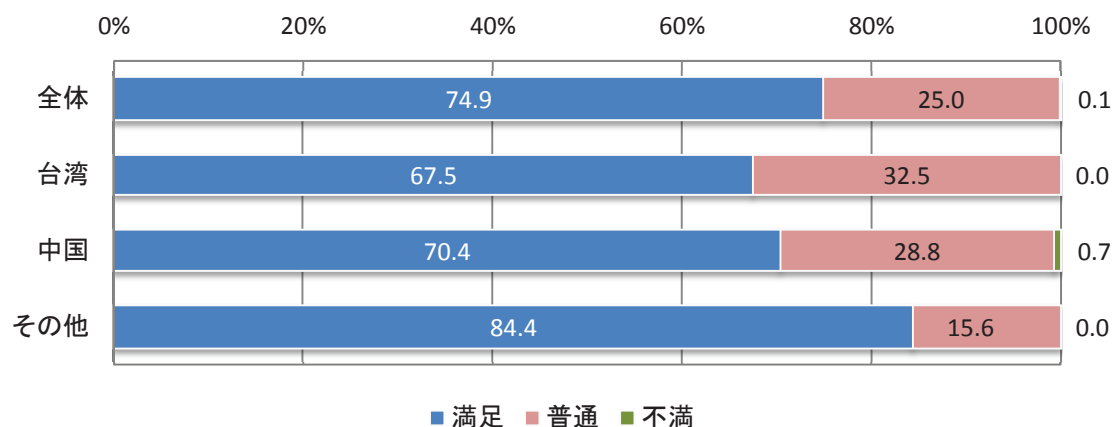
※「利用していない」および無回答を除いて割り戻している。

2. クルーズ調査

・ 買物（品揃え）

買物（品揃え）については、「満足」と回答した比率が全体で74.9%と高い満足度となっている。

図表 2-20 買物（品揃え）の満足度（国籍・地域別）

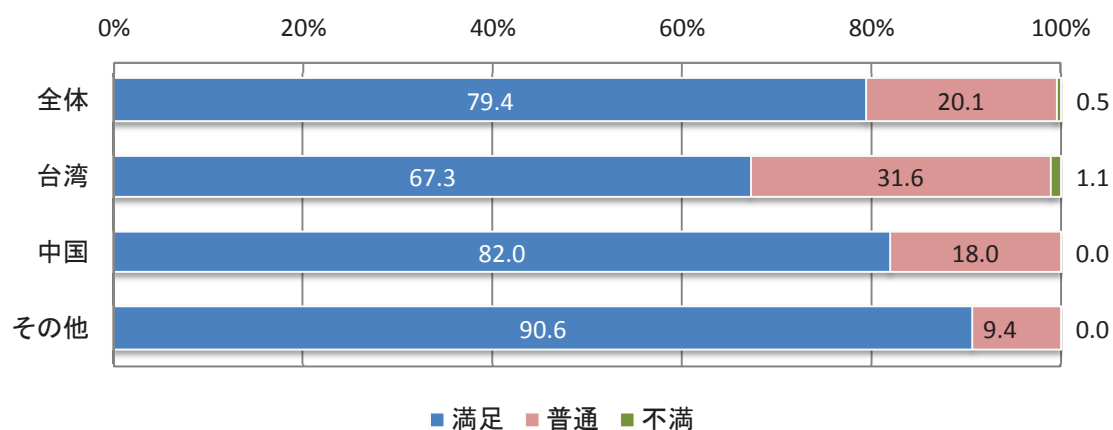


※「利用していない」および無回答を除いて割り戻している。

・ 買物（デザイン・パッケージ）

買物（デザイン・パッケージ）については、「満足」と回答した比率が79.4%と高い満足度となった。特に中国とその他では満足度が高くなっている。

図表 2-21 買物（デザイン・パッケージ）の満足度（国籍・地域別）

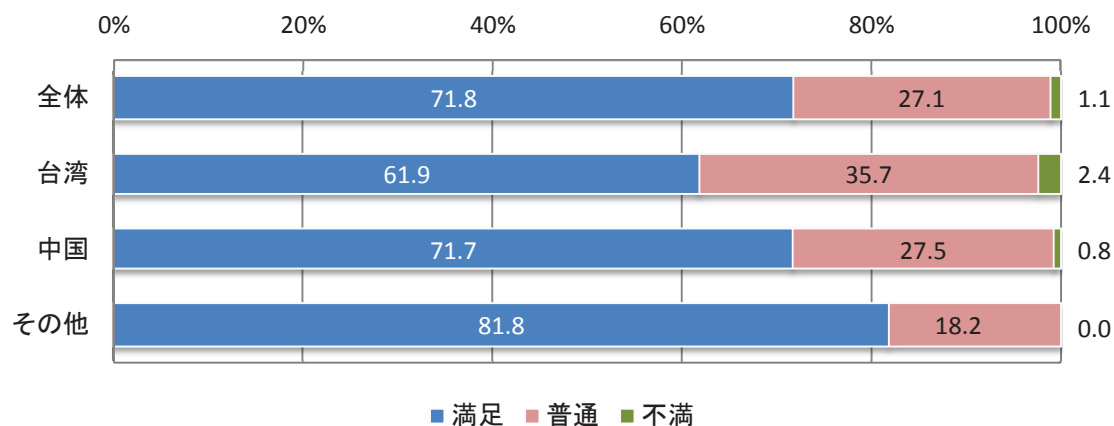


※「利用していない」および無回答を除いて割り戻している。

・ 食事（味）

食事（味）については、全体で71.8%が「満足」と回答しており、満足度が高い傾向にある。

図表 2-2 2 食事（味）の満足度（国籍・地域別）

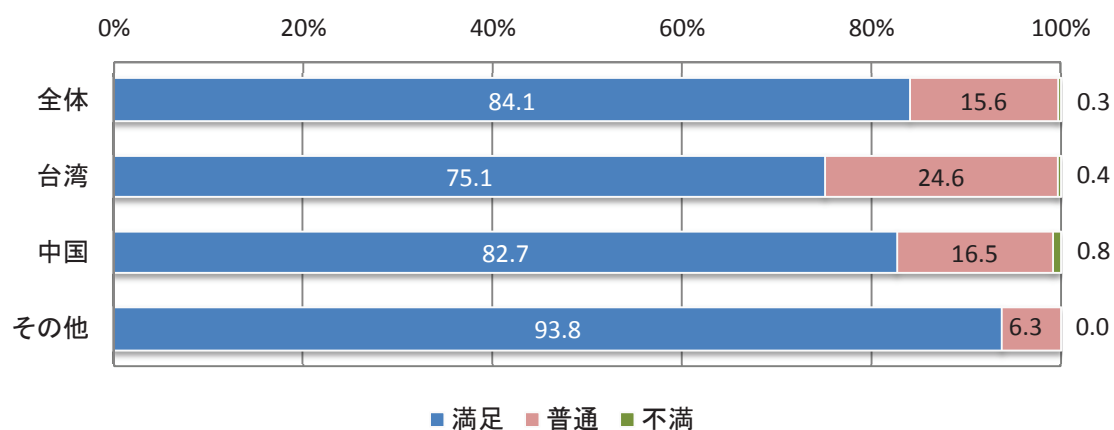


※「利用していない」および無回答を除いて割り戻している。

・ 食事（接客・サービス）

食事（接客・サービス）については、84.1%が「満足」と回答しており、満足度が高くなっている。特にその他では9割以上が「満足」と回答している。

図表 2-2 3 食事（接客・サービス）の満足度（国籍・地域別）



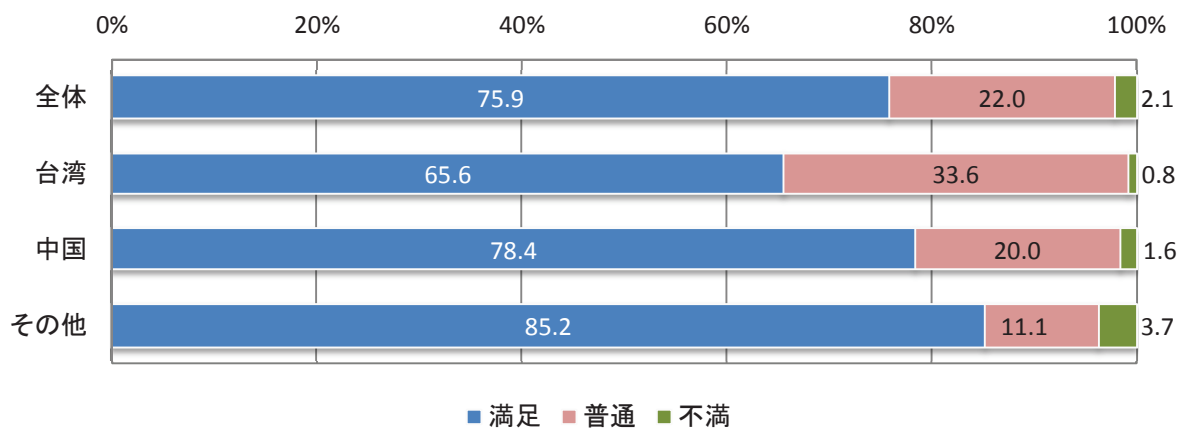
※「利用していない」および無回答を除いて割り戻している。

2. クルーズ調査

・ 観光案内所（マップ）

観光案内所（マップ）については、「満足」と回答した比率は75.9%であった。

図表 2-2 4 観光案内所（マップ）の満足度（国籍・地域別）

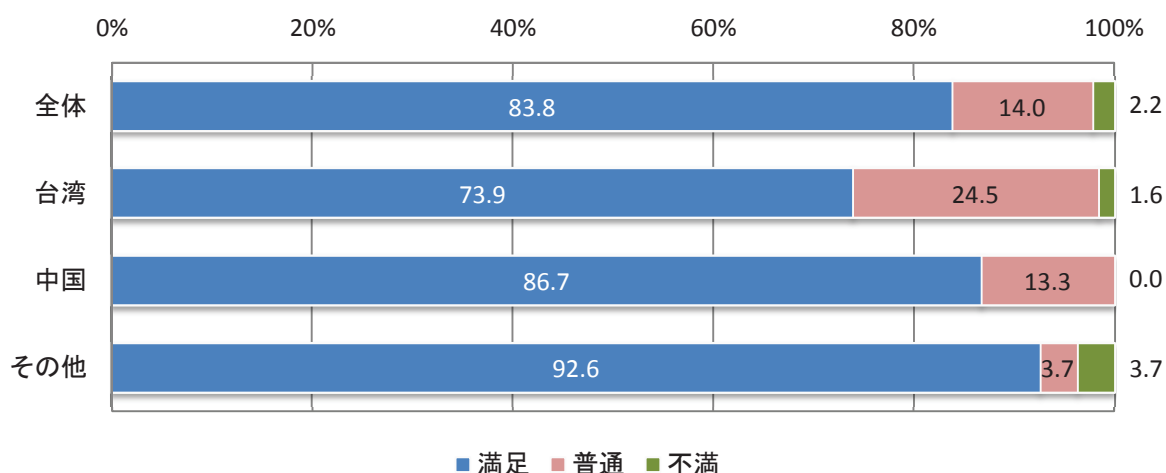


※「利用していない」および無回答を除いて割り戻している。

・ 観光案内所（スタッフ）

観光案内所（スタッフ）については、83.8%が「満足」と回答しており、満足度が高くなっている。

図表 2-2 5 観光案内所（スタッフ）の満足度（国籍・地域別）

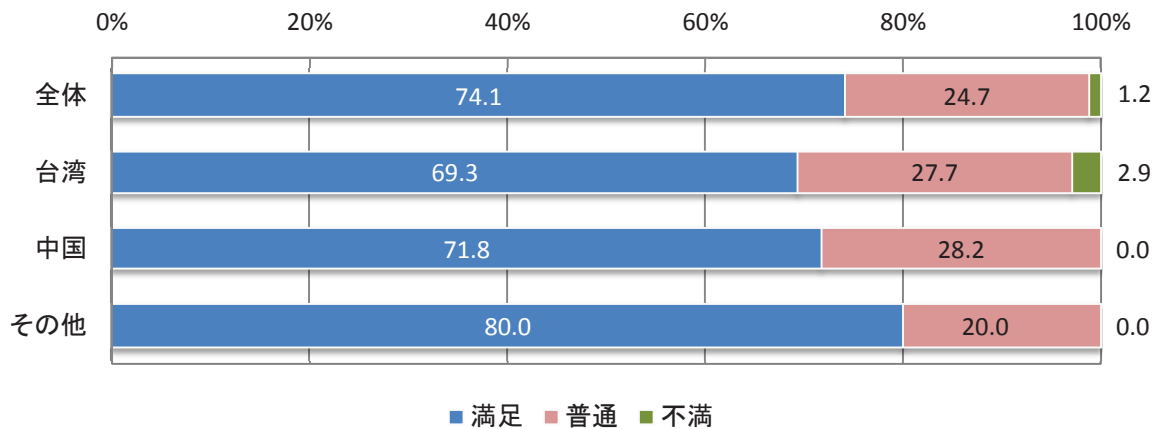


※「利用していない」および無回答を除いて割り戻している。

・ 交通（モノレール）

交通（モノレール）については、74.1%が「満足」と回答している。

図表 2-26 交通（モノレール）の満足度（国籍・地域別）

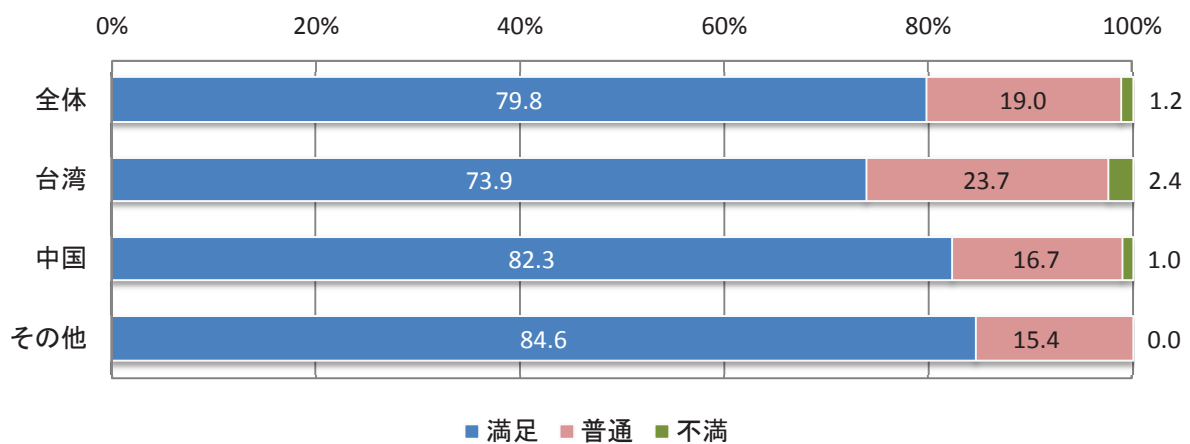


※「利用していない」および無回答を除いて割り戻している。

・ 交通（タクシー）

交通（タクシー）については、79.8%が「満足」と回答しており、満足度が高い傾向にある。

図表 2-27 交通（タクシー）の満足度（国籍・地域別）



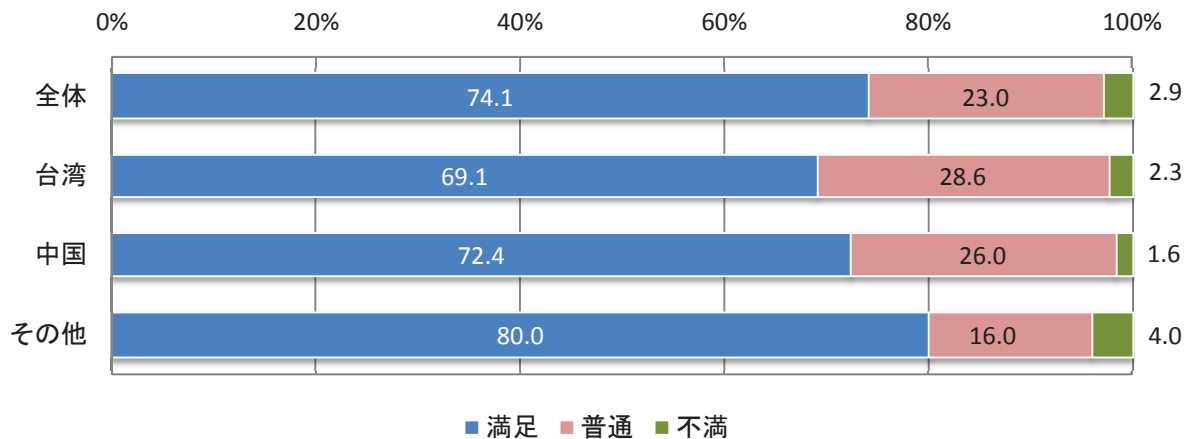
※「利用していない」および無回答を除いて割り戻している。

2. クルーズ調査

・ 交通（利便性）

交通（利便性）については、74.1%が「満足」と回答しており、満足度は高い傾向にある。

図表 2-28 交通（利便性）の満足度（国籍・地域別）

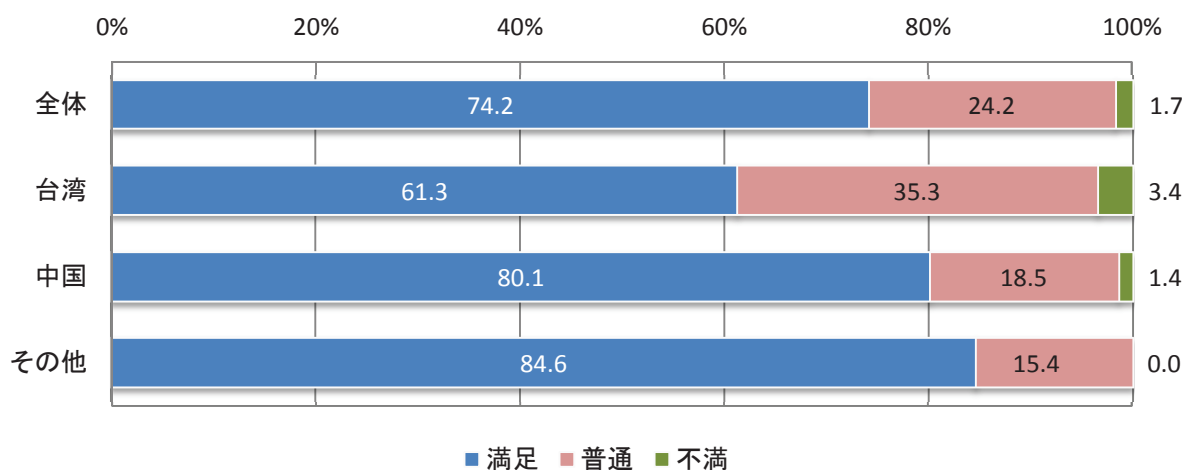


※「利用していない」および無回答を除いて割り戻している。

・ 交通（案内標識のわかりやすさ）

交通（案内標識のわかりやすさ）については、74.2%が「満足」と回答しており、満足度は高い傾向にあるが、国籍・地域別に見ると、台湾は61.3%と中国やその他と比べて低い傾向にある。

図表 2-29 交通（案内標識のわかりやすさ）の満足度（国籍・地域別）

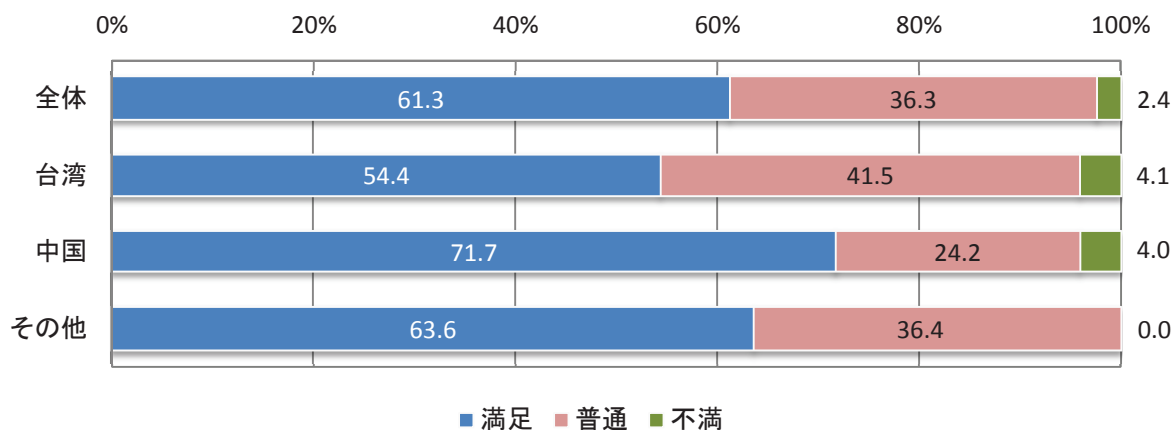


※「利用していない」および無回答を除いて割り戻している。

・ バスツアー（ツアーの内容）（バスツアー利用者のみ）

バスツアー（ツアーの内容）については、他の項目と比べて全体的に満足度が低い傾向にある。特に台湾では「満足」と回答した比率が54.4%と低くなっている。

図表 2-30 バスツアー（ツアーの内容）の満足度（バスツアー利用者のみ、国籍・地域別）

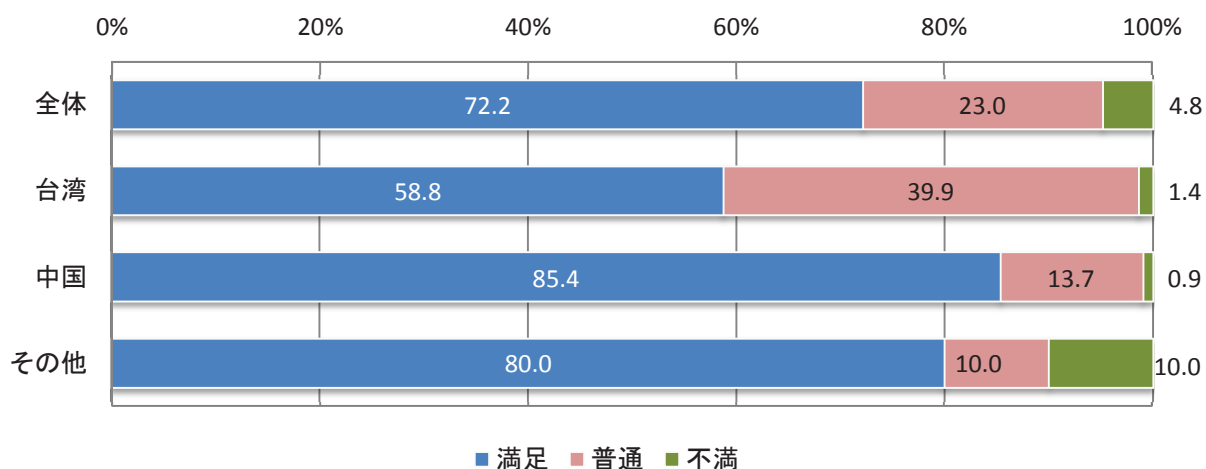


※「利用していない」および無回答を除いて割り戻している。

・ バスツアー（ツアーガイド）（バスツアー利用者のみ）

バスツアー（ツアーガイド）については、72.2%が「満足」回答しており、満足度は高い傾向にあるが、国籍・地域別に見ると、中国とその他の満足度はどちらも8割を超えている一方で、台湾は58.8%と低くなっている。

図表 2-31 バスツアー（ツアーガイド）の満足度（バスツアー利用者のみ、国籍・地域別）



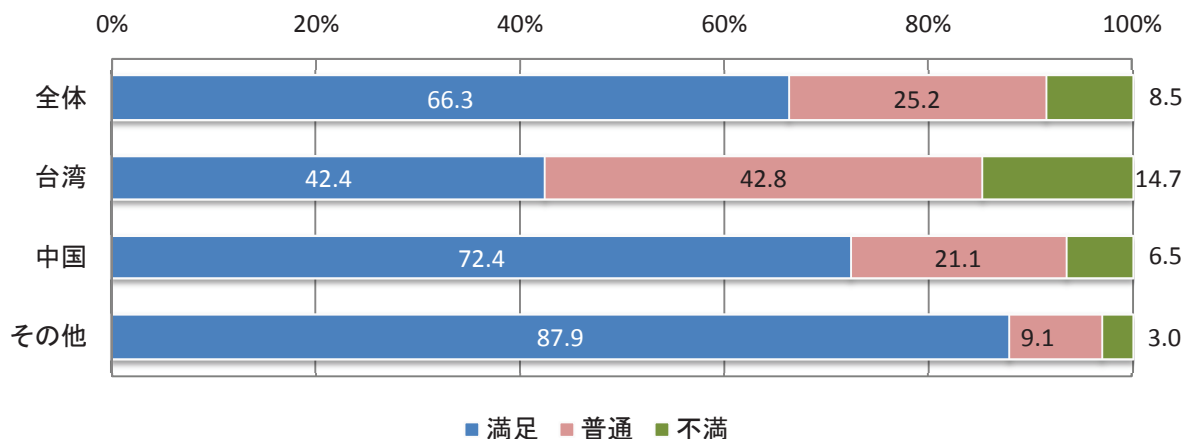
※「利用していない」および無回答を除いて割り戻している。

2. クルーズ調査

・ 入国手続き・下船手続き

入国手続き・下船手続きについては、全体的に満足度が低く、「満足」と回答した比率は66.3%にとどまっている。国籍・地域別に見ると、台湾が42.4%と特に低くなっている。

図表 2-3 2 入国手続き・下船手続きの満足度（国籍・地域別）

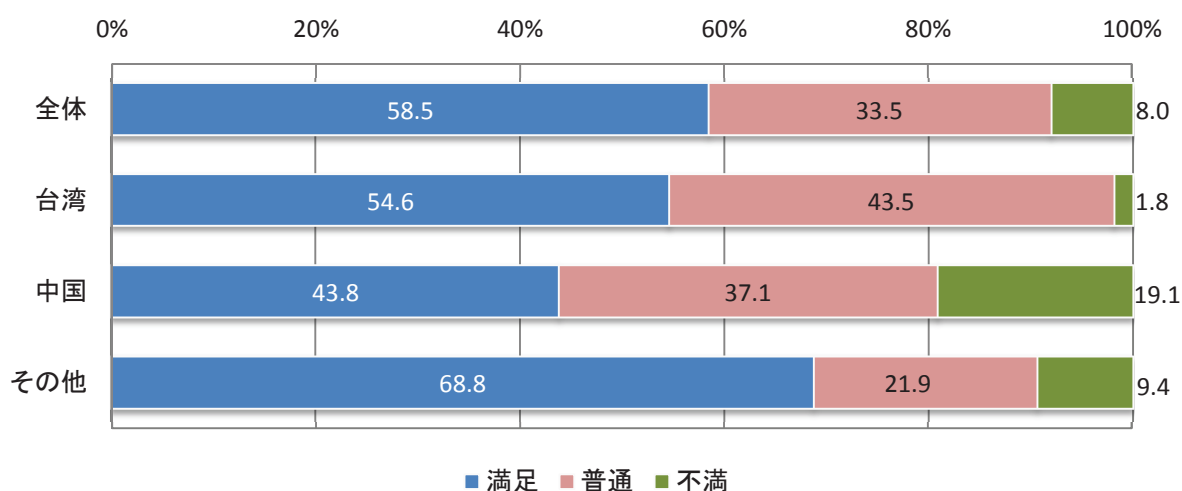


※「利用していない」および無回答を除いて割り戻している。

・ 滞在時間

滞在時間については、全体的に満足度が低い傾向にある。特に中国では「不満」の比率が19.1%と高くなっている。

図表 2-3 3 滞在時間の満足度（国籍・地域別）

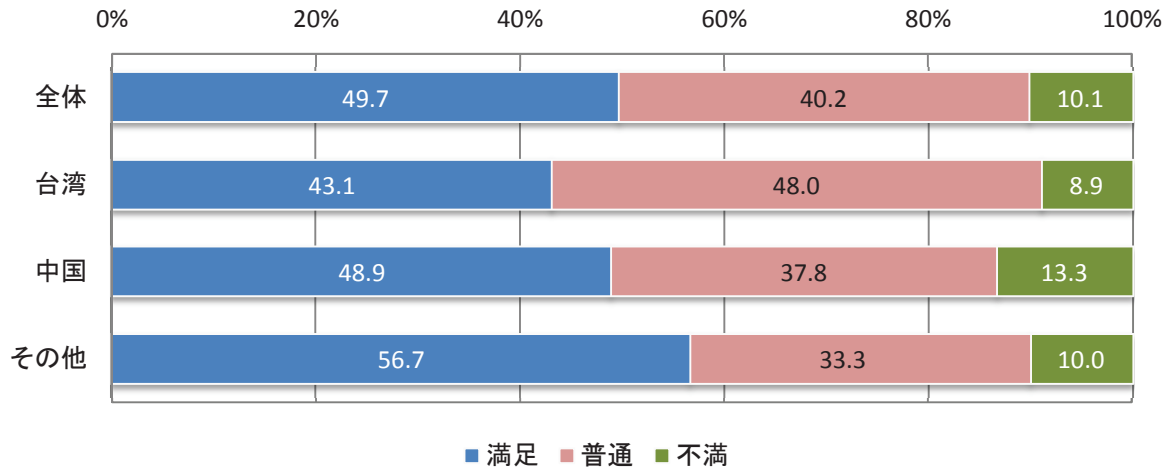


※「利用していない」および無回答を除いて割り戻している。

・ 多言語対応

多言語対応については、全体的に満足度が低い傾向にある。国籍・地域別に見ると、「満足」と回答した比率は台湾で最も低くなっているが、「不満」の比率は中国で最も高くなっている。

図表 2-3 4 多言語対応の満足度（国籍・地域別）

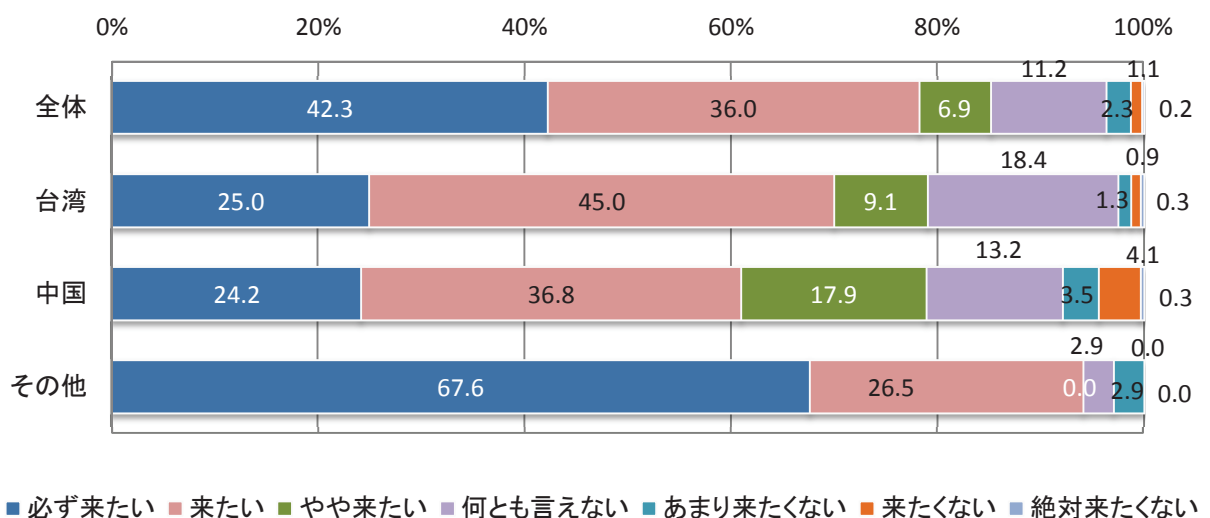


※「利用していない」および無回答を除いて割り戻している。

(3) 沖縄への再訪意向

「必ず来たい」「来たい」「やや来たい」を合わせた“来たい”比率は全体で9割近くとなっている。「必ず来たい」だけで見ると、台湾と中国では約4分の1程度にとどまっている。

図表 2-3 5 再訪意向（国籍・地域別）



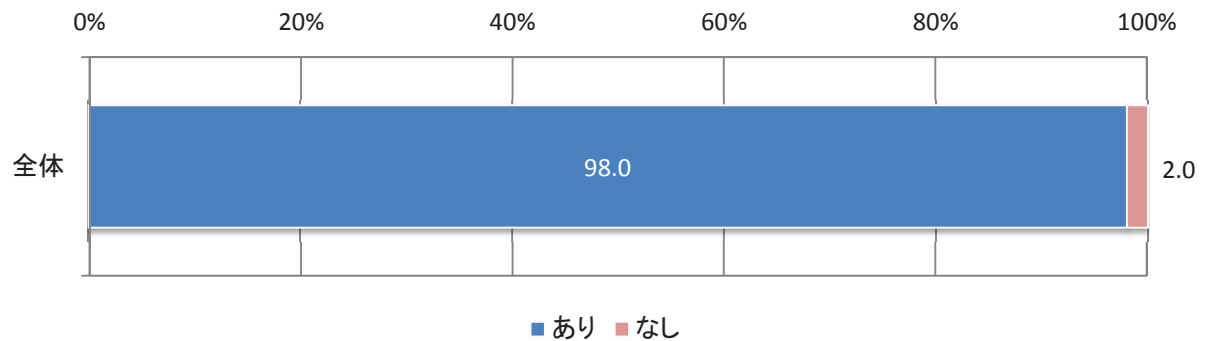
2. クルーズ調査

2-6 石垣島入域に関する情報

(1) 石垣島での下船状況

石垣寄港の場合、那覇港下船者のほとんどが石垣島でも下船していた。

図表 2-36 石垣島での下船有無

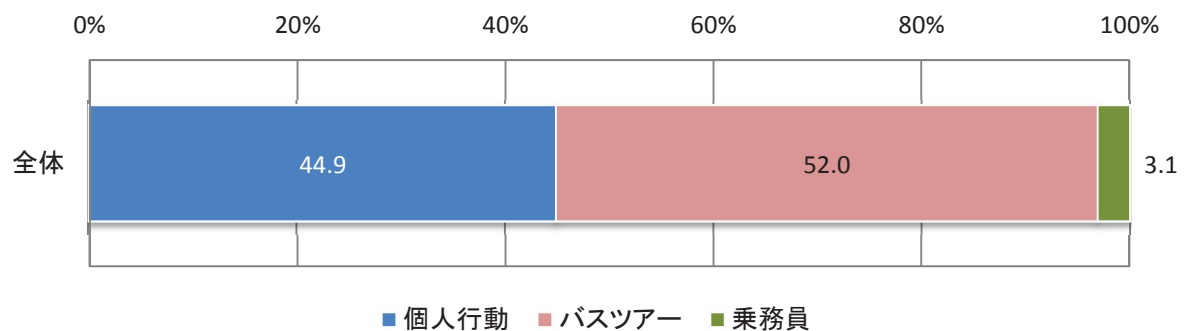


※グラフの全体の数値は国籍・地域の入域観光客数で加重平均を行っていない。

(2) 石垣島での下船形態

石垣島での下船形態を見ると、「個人行動」が44.9%、「バスツアー利用」が52.0%であった。

図表 2-37 石垣島での下船形態

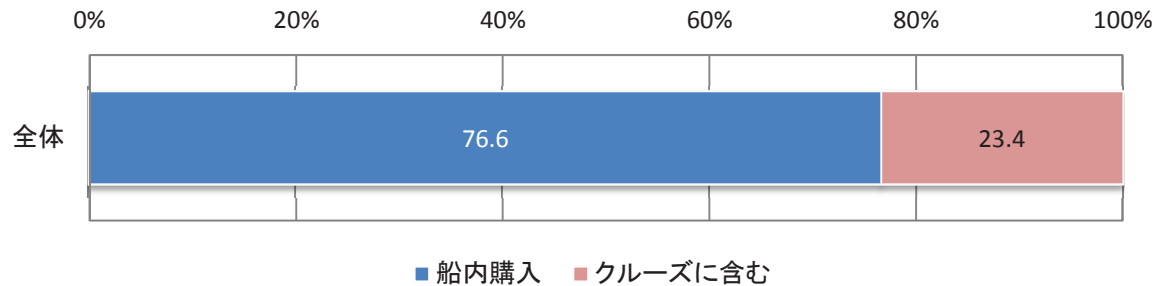


※グラフの全体の数値は国籍・地域の入域観光客数で加重平均を行っていない。

(3) 石垣島のツアー購入形態

石垣島のツアー購入形態を見ると、「船内購入」が76.6%だった。

図表 2-38 石垣島のツアー購入形態

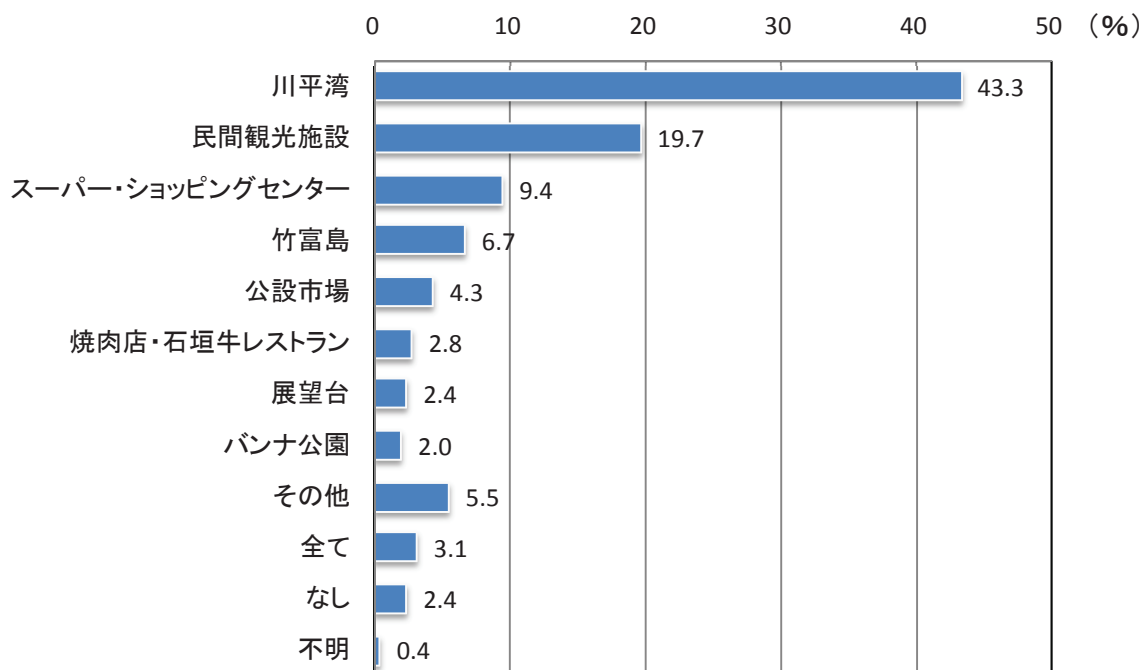


※グラフの全体の数値は国籍・地域の入域観光客数で加重平均を行っていない。

(4) 石垣で訪問して一番良かった場所（自由回答）

石垣で訪問して一番良かった場所を自由回答形式で尋ねたところ、最も多かったのは「川平湾」で43.3%に上った。次いで「民間観光施設」(19.7%)、「スーパー・ショッピングセンター」(9.4%)、「竹富島」(6.7%)と続いている。

図表 2-39 石垣で訪問して一番良かった場所（自由回答）



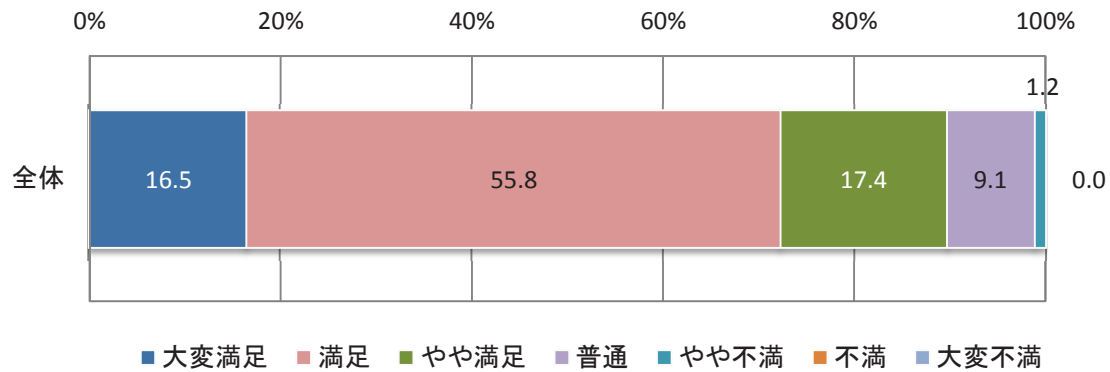
※グラフの全体の数値は国籍・地域の入域観光客数で加重平均を行っていない。

2. クルーズ調査

(5) 石垣島の満足度

「大変満足」「満足」「やや満足」を合わせた“満足”の比率は89.7%となっている。

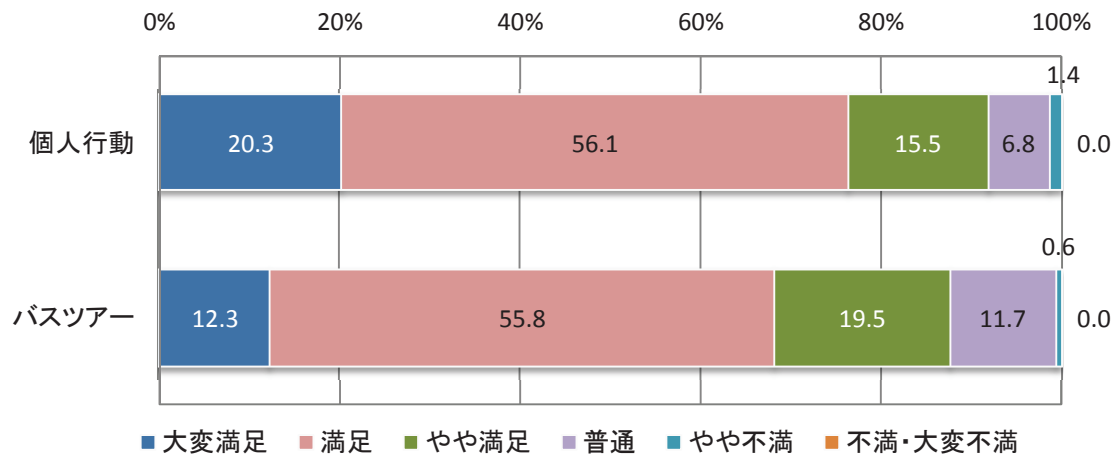
図表 2-40 石垣島の満足度



※グラフの全体の数値は国籍・地域の入域観光客数で加重平均を行っていない。

下船形態別で見ると、「個人行動」の満足度が「バスツアー」よりも高い傾向にある。

図表 2-41 石垣島の満足度（下船形態別）



2-7 訪沖外国人観光客の観光消費額（海路）

(1) 観光消費額推計結果（上下期別、バスツアー参加費のうちの県内消費額を含む）

沖縄全体での1人あたり観光消費額は26,238円である。国籍・地域別に見ると、中国が21,881円と最も高くなっている。

図表 2-4 2 1人あたり観光消費額（国籍・地域別）

(円)

	沖縄全体	沖縄本島				石垣
	全体	全体	台湾	中国	その他	全体
上半期	27,962	17,581	19,868	14,287	15,334	19,047
下半期	21,791	21,564	23,481	26,858	16,651	19,078
年度	26,238	18,693	20,219	21,881	15,758	19,054

※四捨五入のため総額が一致しない場合がある。

(2) 費目別観光消費額（バスツアー参加費内訳を含む）

費目別では全ての国籍・地域で「土産・買物費」が最も高くなっている。

図表 2-4 3 1人あたり観光消費額費目内訳（国籍・地域別）

(円)

	合計	宿泊費	土産・買物費	娯楽・入場費	飲食費	県内交通費	その他
全体	18,693	-	13,449	161	2,581	2,472	30
台湾	20,219	-	14,074	311	2,597	3,167	70
中国	21,881	-	14,883	183	3,170	3,638	7
その他	15,758	-	12,191	0	2,308	1,259	0

※本島支出のみ。

※四捨五入のため総額が一致しない場合がある。

図表 2-4 4 【参考】客種別 1人あたり観光消費額

(円)

	沖縄本島			石垣		
	個人行動客	バスツアー客	乗務員	個人行動客	バスツアー客	乗務員
上半期	19,759	20,777	14,287	13,979	19,137	22,565
下半期	11,990	27,454		14,305	13,466	
年度	17,540	22,684		14,031	18,226	

※四捨五入のため総額が一致しない場合がある。

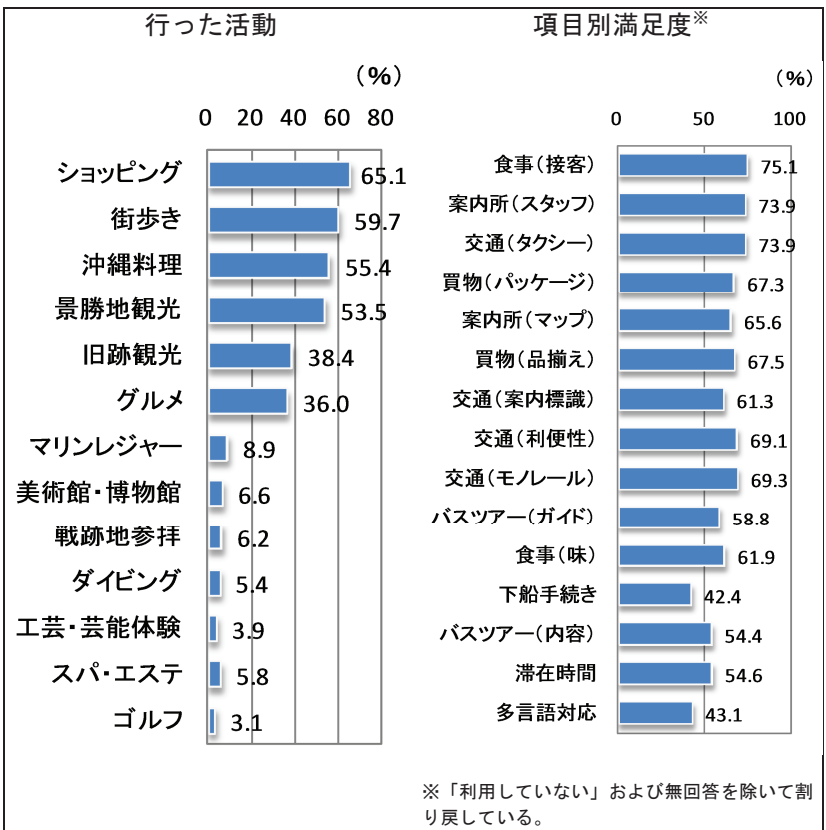
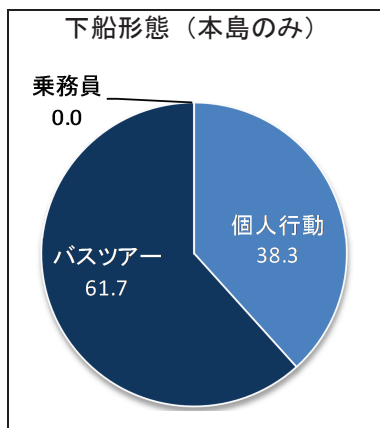
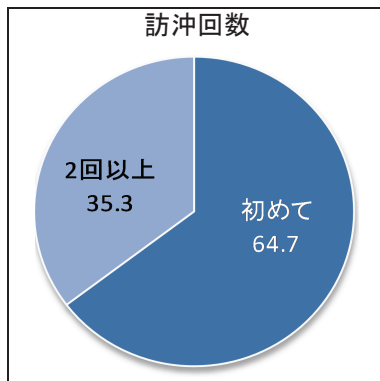
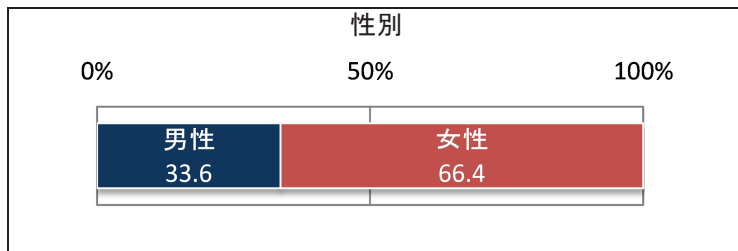
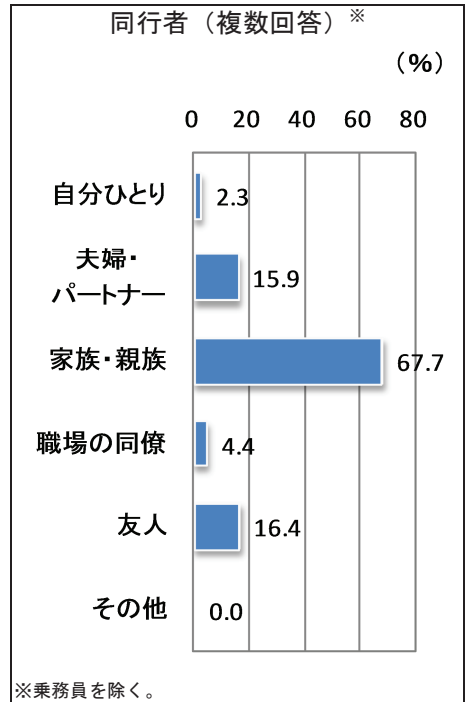
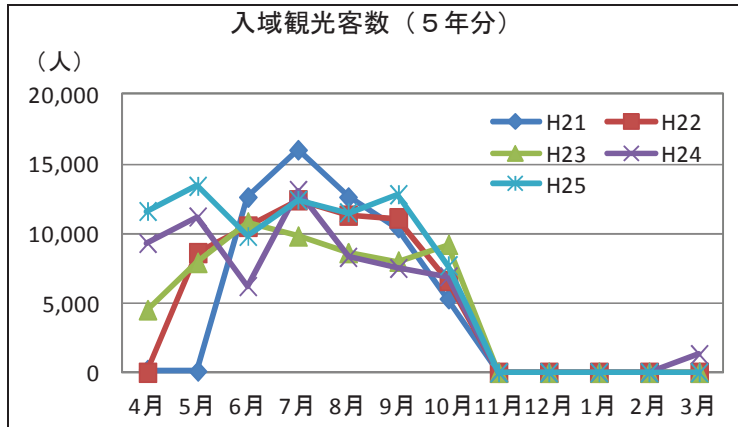
●推計方法

当アンケート調査では、バスツアー料金、沖縄県内での旅行中支出（土産買物費、娯楽入場費、飲食費、県内交通費、その他）を調査し、四半期別および国籍・地域別に算出し、四半期別および国籍・地域別の入域観光客数により重みを付けて年平均値を推計している。なお、バスツアー料金のうち県内観光産業に吸収される額については、個人旅行者の消費額費目構成比から推計し、旅行中の支払額に加算して1人あたり観光消費額としている。

2. クルーズ調査

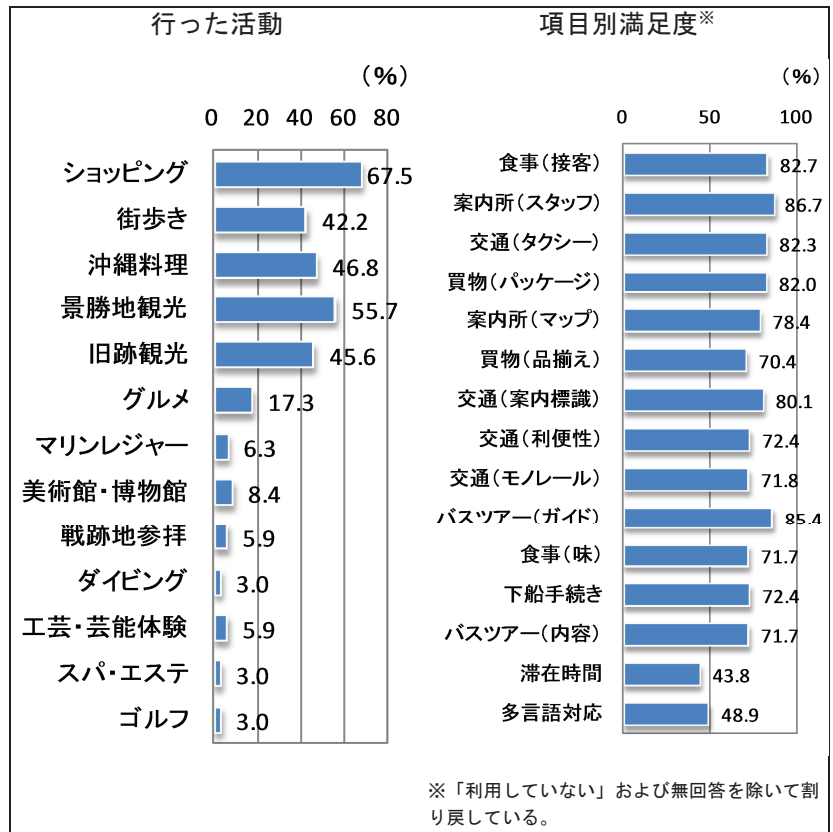
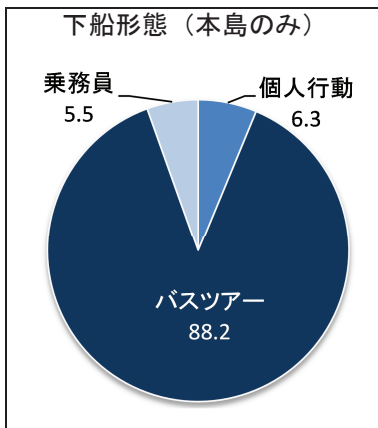
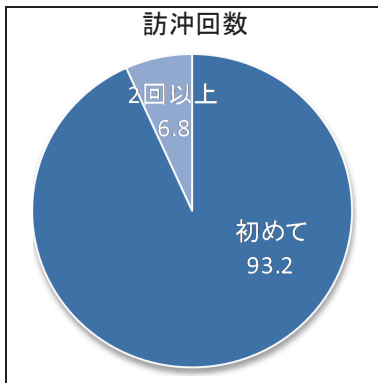
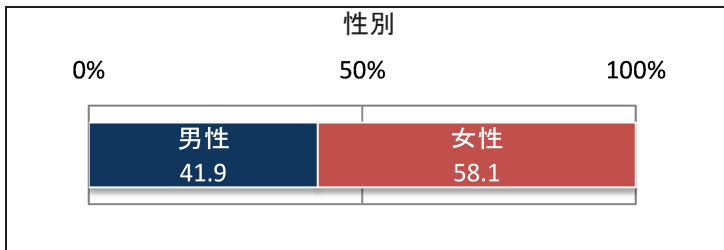
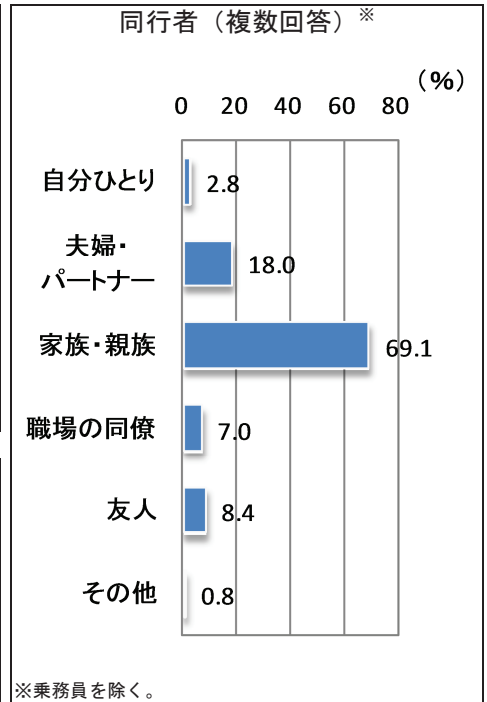
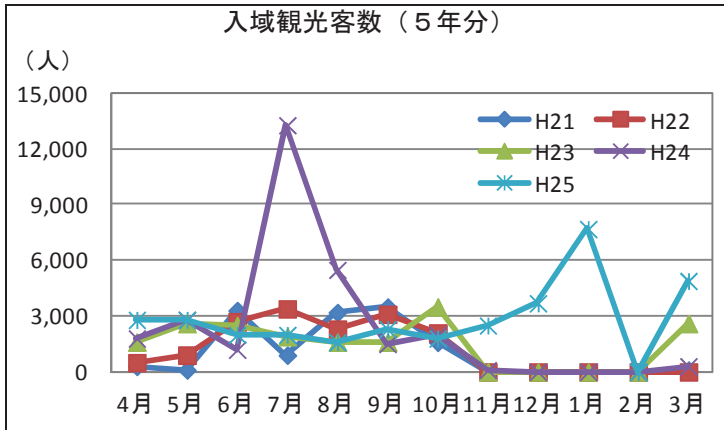
2-8 国籍・地域別サマリー（海路）

(1) 台湾	海路のみ	■入域観光客数	79,200人	(前年度比124%、海路中シェア41.4%)
		■本島での1人あたり観光消費額	20,219円	
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・入域観光客数は過去4年並み ・リピーターの割合が多い(35.3%) ・「個人行動」の割合が多い(38.3%) 			



2. クルーズ調査

(2) 中国	海路のみ	■入域観光客数	34,100人	(前年度比120%、海路中シェア17.8%)
		■本島での1人あたり観光消費額	21,881円	
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度は冬期の入域観光客数が多かった ・「バスツアー」利用率が高い(88.2%) ・訪沖回数が「初めて」の割合が多い(93.2%) 			



2. クルーズ調査

(3) その他	海路のみ	
	■入域観光客数	78,200人 (前年度比151%、海路中シェア40.8%)
	■本島での1人あたり観光消費額	15,758円
特徴	<ul style="list-style-type: none"> 乗務員は多国籍のため、その他には乗務員が多く含まれている 満足度は全般的に高い傾向を示している 	

